

東北厚生局長

東北大学病院長
下瀬川

特定機能病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 24 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	131.00人
--------	---------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	378人	137人	508.2人	看護補助者	122人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	95人	77人	165.8人	理学療法士	25人	臨床検査技師	114人
薬剤師	73人	0人	73人	作業療法士	9人	衛生検査技師	3人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	13人	その他	0人
助産師	55人	3人	57人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	1085人	24人	1101.2人	臨床工学技士	18人	医療社会事業従事者	22人
准看護師	4人	0人	4人	栄養士	0人	その他の技術員	130人
歯科衛生士	7人	17人	20.6人	歯科技工士	7人	事務職員	345人
管理栄養士	14人	0人	14人	診療放射線技師	64人	その他の職員	111人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めなくて記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	995.5人	19.7人	1,015.2人
1日当たり平均外来患者数	2,368.4人	603.3人	2,971.7人
1日当たり平均調剤数	1,222.1剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数 (毎日の 24 時現在の在院患者数の合計) を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
泌尿生殖器腫瘍後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	6人
X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	1人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	0人
歯周外科治療におけるバイオ・リジェネレーション法	5人
有床義歯補綴治療における総合的咬合・咀嚼機能検査	3人
短腸症候群又は不可逆的な機能性小腸不全に対する脳死ドナーからの小腸移植	1人
短腸症候群又は不可逆的な機能性小腸不全に対する生体ドナーからの小腸部分移植	0人
腹腔鏡下スリーブ状胃切除術	2人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
パクリタキセル静脈内投与(一週間に一回投与するものに限る。)及びカルボプラチン腹腔内投与(三週間に一回投与するものに限る。)の併用療法 上皮性卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	1人
パクリタキセル静脈内投与、カルボプラチン静脈内投与及びペバシズマブ静脈内投与の併用療法(これらを三週間に一回投与するものに限る。)並びにペバシズマブ静脈内投与(三週間に一回投与するものに限る。)による維持療法 再発卵巣がん、卵管がん又は原発性腹膜がん	3人
低出力体外衝撃波治療法 虚血性心疾患(薬物療法に対して抵抗性を有するものであって、経皮的冠動脈形成術又は冠動脈バイパス手術による治療が困難なものに限る。)	4人
重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病に対する脳死ドナー又は心停止ドナーからの膵島移植 重症低血糖発作を伴うインスリン依存性糖尿病	0人
神経症状を呈する脳放射線壊死に対する核医学診断及びペバシズマブ静脈内投与療法 神経症状を呈する脳放射線壊死(脳腫瘍又は隣接する組織の腫瘍に対する放射線治療後のものに限る。)	0人
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法 原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であつて、HER2が陰性のものに限る。)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	肺癌患者検体の遺伝子変異検索に関する研究	取扱患者数	256人
当該医療技術の概要 肺癌患者から採取した癌細胞の遺伝子変異(BGFRやEML4-ALK)を調べた上で適切な治療方針を決定している。			
医療技術名	大量出血を伴う手術の麻酔管理	取扱患者数	54人
当該医療技術の概要 出血量5000ml以上の危機的出血に対し、麻酔科が主体となって、関連する検査部、輸血部と連携して患者を救命する。患者の生命が危機的状況にある場面においても、多数の麻酔科医を動員して緻密な麻酔管理を行うことにより、合併症を最小限に抑える。			
医療技術名	乳癌のHER2遺伝子増幅の有無に関するFISH検査	取扱患者数	46人
当該医療技術の概要 乳癌組織(パラフィンブロック)を用いHER2遺伝子の増幅を調べる検査。免疫組織化学染色でHER2の発現を検索し、0、1+、2+、3+の4段階に分類。このうち、0、1+はHER2陰性と判断、3+は陽性と判断。2+のみ、FISH検査を追加し、HER2遺伝子の増幅を検索し、陽性、陰性に分類。免疫組織化学染色で2+のうち、FISHで陽性と判明するのは1/3、残りの2/3はFISH陰性(HER2陰性)と判定される。FISH検査は高額なため、まず、免疫組織化学染色で選別してから、3+のみをFISHの対象にしているが、これは、日本の乳癌診療ガイドライン、ASCOガイドラインなどで推奨されている手法である。			
医療技術名	骨軟部腫瘍、脳腫瘍に対するFISHによる悪性遺伝子検査	取扱患者数	36人
当該医療技術の概要 骨軟部腫瘍においては、滑膜肉腫やユーイング肉腫など、遺伝子学的な検査が診断に必須なものがあり、診断確定の目的で行う検査である。また脳腫瘍に関しては、乏突起膠細胞腫における特異的な遺伝子変化が、組織診断の確定のみならず治療効果に関係しており、診断確定、治療方針の決定や予後予測のために必要な検査である。			
医療技術名	覚醒下脳外科手術	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 脳に存在する機能野(言語野、運動野)を手術中に同定するために、患者を覚醒させ手術をおこなう技術。脳神経外科医の他に、神経麻酔医、脳波技師、高次脳機能学を専門とする医師の参加が必要となる。			
医療技術名	高精度生体計測法(超音波生体顕微鏡):動脈硬化症および血管炎における動脈壁内部の組織ならびに機能変化の非侵襲的高精度計測	取扱患者数	150人
当該医療技術の概要 超音波を利用して血管壁における複数の計測点の動きを追跡し、そのトラッキング波形の差から血管壁の組織性状を非侵襲的かつ定量的に診断する。これまでの検討から、本測定法は微細な変化を評価できることが明らかにされており、早期の動脈硬化診断や薬剤の治療効果判定に有用であると考えられている。			
医療技術名	内視鏡的胆管結石除去術	取扱患者数	24人
当該医療技術の概要 内視鏡的逆行性膵胆管造影(ERCP)に引き続き内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)を施行後、バスケットやバルーンで結石を除去する治療する方法で、ハイレベルな医療治療技術が必要である。			
医療技術名	体外衝撃波による膵石粉碎術	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 ESWLを用いて膵石を破碎する治療法で、ハイレベルな医療治療技術の人的、物理的集積が必要である。			
医療技術名	内視鏡的粘膜切開剥離法	取扱患者数	229人
当該医療技術の概要 早期食道癌および早期胃癌を内視鏡的に剥離、切除する治療法で、ハイレベルな医療治療技術の人的、物理的集積が必要である。			
医療技術名	高度進行肝細胞癌に対する集学的動注化学放射線療法	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要 新規分子標的薬の使用を含め、総合的な治療技術の集積が必要である。			

医療技術名	肝癌に対するリアルタイムバーチャルソノグラフィ	取扱患者数	40人
当該医療技術の概要 肝癌におけるCTと腹部超音波検査の画像をリアルタイムで同期可能な、当院で開発した検査法である。			
医療技術名	唇顎口蓋裂に対するチームアプローチによる集学的治療	取扱患者数	165人
当該医療技術の概要 唇顎口蓋裂に対するチームアプローチによる集学的治療を行っている。			
医療技術名	唇顎口蓋裂による上顎低形成に対する顎矯正手術	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 唇顎口蓋裂による上顎低形成に対する顎矯正手術を行っている。			
医療技術名	高度上顎低形成患者に対する上顎仮骨延長術による治療	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 高度上顎低形成患者に対する上顎仮骨延長術による治療を行っている。			
医療技術名	気道狭窄に対する内ステント留置術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 気道狭窄に対してシリコンステントあるいはメタリックステントを留置し、狭窄改善する。			
医療技術名	婦人科癌におけるセンチネルリンパ節同定	取扱患者数	64人
当該医療技術の概要 新しい方法による医療で、外国で開発され、医学的効果が認められているが、日本では普遍化されていない医療。			
医療技術名	自家末梢血幹細胞移植術(採取・調整・保存)	取扱患者数	11人
当該医療技術の概要 患者循環血液量の2倍の血液を一定の速度で連続的に体外循環させ、造血幹細胞分画を採取したあと、輸血部細胞プロセッシングセンターにおいて調製、凍結保存し、移植日まで超低温フリーザー内で保管管理する。			
医療技術名	自家末梢血幹細胞移植術(分離・調整・保存)	取扱患者数	11人
当該医療技術の概要 G-CSF投与により末梢血幹細胞を動員採取した細胞を分離し、凍結保存する。			
医療技術名	前立腺癌に対する強度変調放射線療法(IMRT)	取扱患者数	31人
当該医療技術の概要 強度変調放射線を用いることで自由度の高い放射線線量分布を達成し、直腸・尿道など前立腺周囲重要臓器の被ばく線量低減を図りながら腫瘍線量を増加することで、進行前立腺癌の治療成績を向上させる放射線療法。			
医療技術名	悪性黒色腫およびその他の皮膚癌におけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	取扱患者数	42人
当該医療技術の概要 腫瘍周囲の皮下に tracer を投与し、リンパ流によって移動した tracer で標識されたリンパ節を同定して転移の検索を行う。リンパ行性微小転移の同定に有用な方法で有り、病期判定と治療方針の決定に有用である。地域では東北大学が主たる技術提供施設である。			
医療技術名	遠隔病理診断(テレパソロジー)	取扱患者数	110人
当該医療技術の概要 テレパソロジー(遠隔病理診断)は地方の病院から遠隔操作により病理画像を伝送し、病理診断を行う遠隔医療の一つである。これにより、病理医が不在の病院における術中迅速診断を可能とし、病理医不足と偏在を補うとともに、地域病院の医療の質の向上、地域医療への貢献に寄与するものである。			
医療技術名	狭心症に対する体外衝撃波治療法	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 低出力の体外衝撃波を用いた血管新生療法。心筋血流と狭心症症状の軽減を目的とする。			

医療技術名	急性心筋梗塞に対する体外衝撃波治療法	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要			
低出力の体外衝撃波を用いた血管新生療法。心筋梗塞慢性期の心不全増悪抑制を目的とする。			
医療技術名	下肢閉塞性動脈硬化症に対する体外衝撃波治療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
体外衝撃波発生装置を用いて下腿の虚血部位の筋肉に対し、0.05mJ/mm ² 程度の衝撃波を照射します。照射は1回8000発の照射を週に3回、3週連続で行っています。9回の照射で合計72000発を照射しています。両名とも歩行距離の延長が見られ、治療に付随する合併症もなく経過観察期間を終了しています。			
医療技術名	精神病発症危険群に対する早期介入	取扱患者数	7人
当該医療技術の概要			
精神病発症危険群のための評価尺度CAARMSを用いた診断を行い、精神病発症危険に向けた認知行動療法などのガイドラインにしたがった治療を実施し、精神病発症の予防および発症後の早期介入による予後改善を図る。			
医療技術名	放射免疫療法	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要			
抗CD20モノクローナル抗体に、放射性同位元素 ⁹⁰ Yを結合。抗体の体内分布が適切な患者に投与する。			
医療技術名	同種造血幹細胞移植	取扱患者数	17人
当該医療技術の概要			
同種、血縁、非血縁の骨髄幹細胞、末梢血幹細胞を、前処置後に投与する。			
医療技術名	同種末梢血幹細胞移植術(分離・調整・保存)	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要			
ドナー循環血液量の2倍の血液を一定の速度で連続的に体外循環させ、造血幹細胞分画を採取したあと、輸血部細胞プロセッシングセンターにおいて調製、凍結保存し、移植日まで超低温フリーザー内で保管管理する。			
医療技術名	腹式広汎性子宮頸部摘出術	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要			
浸潤子宮頸癌症例に対する子宮温存術式。ハイレベルの総合医療技術及び資源(人的、物的)の集積を必要とするもの。			
医療技術名	人工内耳埋め込み術	取扱患者数	9人
当該医療技術の概要			
高度難聴者の聴覚再獲得のために、人工内耳埋め込み術と聴覚のリハビリテーションを行っている。			
医療技術名	血液型不適合骨髄移植(赤血球除去)	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
ABO・Rh(D)血液型主不適合骨髄移植の際に、ドナー由来赤血球溶血反応を回避する目的で、移植前の骨髄からアフエレーシス装置により、赤血球を除去する操作である。			
医療技術名	リンパ管静脈吻合	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要			
ICG赤外線カメラ蛍光造影にてリンパ管を同定し、四肢リンパ浮腫に対しマイクロ下にリンパ管と静脈を吻合する。			
医療技術名	病的肥満症に対する腹腔鏡下袖状胃切除術	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要			
病的肥満症は様々な併存疾患を有し、生命予後を短縮させることが分かっている。内科的治療ではリバウンドが多く欧米では外科的な減量手術(胃の縮小を伴う手術)が一般的である。我が国では施行施設が少なくまだまだ一般的ではない。			
医療技術名	稀少遺伝子疾患の遺伝子診断と遺伝カウンセリング	取扱患者数	100人
当該医療技術の概要			
稀少遺伝子疾患に対して遺伝カウンセリングを施行し、遺伝子解析を実施する。			
医療技術名	末期重症心不全患者に対する集学的外科治療	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要			
内科的薬物療法では救命できない重症心不全の患者さんに対し、植込型補助人工心臓装着(認定施設限定)、及び脳死ドナーからの心臓移植(認定施設/東北地方唯一)を含めた集学的外科治療を行う。			

医療技術名	胸腹部大動脈瘤手術時における多角的な脊髄保護療法	取扱患者数	19人
当該医療技術の概要 胸腹部大動脈瘤手術の際の重篤な合併症である脊髄梗塞による対麻痺を予防するために、術前の脊髄灌流動脈の同定、脳脊髄液ドレナージ、硬膜外腔冷却、選択的肋間動脈灌流など多角的治療を行う。			
医療技術名	感染性心臓大血管疾患に対する凍結保存ホモグラフトを用いた外科治療	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 通常の人工血管人工弁を使用する従来の方法では、根治困難な感染性心臓大血管疾患(感染性心内膜炎、感染性大動脈瘤、人工弁感染、人工血管感染など)に対し、凍結保存ホモグラフト(同種組織移植)を用いて置換を行う。			
医療技術名	成人先天性心疾患に対する集学的治療	取扱患者数	310人
当該医療技術の概要 成人期に達した先天性心疾患患者の治療を小児循環器科医、成人循環器内科医、心臓血管外科医、さらには放射線科医、産婦人科医と協働で治療にあたり、先天性心疾患患者の長期予後の改善とQOLの改善を図る。			
医療技術名	末梢血幹細胞採取における造血幹細胞の定量	取扱患者数	14人
当該医療技術の概要 自家または同種末梢血幹細胞採取の適否を判断するために、術前に末梢血CD34陽性細胞数を定量する。さらに移植に十分な造血幹細胞が得られているかどうかを判断するために、採取産物中に含まれるCD34陽性細胞数を定量する。			
医療技術名	非血縁ドナー同種末梢血幹細胞採取術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 骨髄バンクドナーにおいて、循環血液量の2倍の血液を一定の速度で連続的に体外循環させ、造血幹細胞分画を採取する。			
医療技術名	上咽頭癌に対する化学療法併用した強度変調放射線療法(IMRT)	取扱患者数	9人
当該医療技術の概要 長期予後の望める上咽頭癌に強度変調放射線療法を導入することで、視神経や脳幹、耳下腺などQOLに関連する部位への照射線量を抑えつつ、病巣への線量を担保する治療法。			
医療技術名	微小片皮膚移植とエキシマライト併用による白斑治療	取扱患者数	30人
当該医療技術の概要 皮膚色素細胞機能不全もしくは減少に起因する白斑疾患に対する治療法である。特に分節型白斑症に適応となる。微小片皮膚移植とエキシマライトのそれぞれが白斑に対して医学的効果を有することが認められているが、日本では普遍化されていない医療。適応疾患の選択や併用療法の治療時期の判定など、医療治療技術の人的・物理的集積が必要である。			
医療技術名	経静脈的ステロイドパルス療法による白斑治療	取扱患者数	10人
当該医療技術の概要 皮膚色素細胞機能不全もしくは減少に起因する白斑疾患に対する治療法である。特に非分節型と汎発型白斑症に適応となる。ステロイドパルス療法が白斑に対して医学的効果を有することが海外を含めて報告されているが、日本では普遍化されていない医療。適応疾患の選択や治療時期の判定など、医療治療技術の人的・物理的集積が必要である。			
医療技術名	経静脈的ステロイドパルス療法による円形脱毛症治療	取扱患者数	15人
当該医療技術の概要 自己免疫性・炎症性反応に起因する脱毛性疾患に対する治療法である。特に急速進行の多発型、全頭型、全身型の脱毛症に適応となる。ステロイドパルス療法が脱毛性疾患に対して医学的効果を有することが海外を含めて報告されているが、日本では普遍化されていない医療。適応疾患の選択や治療時期の判定など、医療治療技術の人的・物理的集積が必要である。			
医療技術名	関節炎症状を伴う乾癬に対するメトトレキサートと分子標的薬併用療法	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 関節炎症状から関節変形をきたしうる乾癬患者に対し、分子標的薬の効果減弱や二次無効を抑制するために行われる治療法。医学的効果を有することが海外で報告されているが、日本では普遍化されていない医療。適応疾患の選択や治療時期の判定など、医療治療技術の人的・物理的集積が必要である。			
医療技術名	肥厚性癬痕・ケロイドのCO2フラクショナル・レーザー療法	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 フラクショナル・レーザーを用いて、肥厚性癬痕・ケロイドの再癬痕化をきたさない程度の超微小皮膚欠損を作成し、容積減少を試みる治療法である。医学的効果を有することが海外で散発的に報告されているが、日本では普遍化されていない医療。適応疾患の選択や治療時期の判定など、医療治療技術の人的・物理的集積が必要である。			
医療技術名	重症急性膵炎による感染性膵壊死に対する内視鏡的壊死物質除去術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要 近年NOTESの手技を応用し、経胃的に感染性膵壊死の部位に直接内視鏡を挿入し壊死物質を取り除く方法が試みられ、良好な成績が得られている。			

医療技術名	ドップラー血流評価と蛍光血流評価を併用した先進的食道再建術	取扱患者数	45人
当該医療技術の概要 食道切除後の消化管再建術は、腹部消化管である胃、結腸を頸部まで挙上し吻合する高度な技術であるが、その成否は再建臓器の血流状態によるところが大きい。これを客観的データでとらえるために、ドップラー血流計を用いた血流絶対量の評価と、ICG蛍光カメラによるリアルタイムな視覚的血流評価を併用し、再建臓器の吻合最適部位を決定、安全で確実な消化管再建を実施している。			
医療技術名	腹臥位胸腔鏡下食道切除術	取扱患者数	40人
当該医療技術の概要 胸腔鏡下食道切除術は従来側臥位で行われてきたが、腹臥位にすることにより、肺・心圧排操作の回避、より緻密なリンパ節郭清、副損傷の回避が可能となる。この術式はいまだ一般的ではなく、熟練食道外科医と麻酔科医の連携によって行われる高度な手術である。			
医療技術名	摂食嚥下発音リハビリテーション	取扱患者数	90人
当該医療技術の概要 口腔・咽頭部を外科的に治療および放射線療法した場合、組織欠損や瘢痕形成、疼痛、乾燥、味覚障害等により、摂食・嚥下・発音障害が生じる。これら術後患者に対する歯科補綴的アプローチ、すなわち口腔内に歯科補綴装置(PAP,PLP,顎義歯)を用いた摂食・嚥下・発音リハビリテーションをおこなっている。			
医療技術名	骨延長術(歯槽骨延長)	取扱患者数	3人
当該医療技術の概要 インプラント埋入を前提とした高度の歯槽骨萎縮症例に対し、歯槽骨骨切り延長装置を埋入し、顎堤形成を行う術式。			
医療技術名	成人症例におけるインプラントアンカーを用いた矯正歯科治療法	取扱患者数	151人
当該医療技術の概要 従来の矯正歯科治療と比較し、インプラントアンカーを歯の移動の固定源として用いることにより、患者様の協力を必要とせず、歯の移動を効率的かつ効果的に行うことが可能となる。それにより、患者様の負担軽減、治療期間の短縮を図ることができる。さらに、短期間でより多くの歯の移動は可能となる為、外科的手術を避けることも可能となる。			
医療技術名	成長期症例におけるインプラントアンカーを用いた矯正歯科治療法	取扱患者数	7人
当該医療技術の概要 骨格的な改善が必要な成長期症例(例:下顎前突)において、従来の矯正歯科治療では複雑な装置が必要であり、夜間のみでの使用となり、患者様の協力が得られにくく、効果的な骨格の改善を得ることが少なかった。しかし、インプラントアンカーを用いることにより、患者様の協力が得られやすく、24時間用いることができ、それにより将来外科的手術を回避できることが可能となる。			
医療技術名	リングラブラケット装置を用いた矯正歯科治療	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 日本人の多くは審美的な原因により、矯正歯科治療を避ける傾向がある。しかし、舌側(裏側)に矯正装置(ブラケット)を装着することにより、矯正装置が全く見えず治療を行うことができる。現在では違和感も少なく、インプラントアンカーを併用することにより、従来の唇側に装着される装置と比較しても治療結果がほとんど差がなく治療を行えるようになった。			
医療技術名	全身麻酔下歯科治療	取扱患者数	147人
当該医療技術の概要 歯科治療恐怖症、嘔吐反射が著しい患者等、障害者等、通常の方法では歯科治療を受容できない患者に対し、全身麻酔下での歯科治療を行うものである。			
医療技術名	頭頸部がんに対するチームアプローチによる集学的治療	取扱患者数	197人
当該医療技術の概要 頭頸部がんの手術、化学療法、ならびに放射線治療前後の口腔ケア、義歯の作成、開口訓練、摂食・嚥下指導を行い、口腔の機能回復を図る治療			
医療技術名	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	取扱患者数	67人
当該医療技術の概要 大腸における早期癌又は腺腫を内視鏡的に剥離、切除する治療法で、ハイレベルな医療治療技術の人的、物理的集積が必要である。			
医療技術名	切除可能胆管癌に対する術前化学放射線療法	取扱患者数	6人
当該医療技術の概要 切除可能胆管癌に対して、手術前に化学放射線療法を施行した後、根治切除を行うことで、根治切除率を向上させることができる。放射線科医と肝胆脾外科医の協同で行う、ハイレベルな医療技術と資源(人的・物的)の投入を必要とするもの。			

医療技術名	切除可能膵癌に対する術前化学療法	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要			
<p>切除可能膵癌に対する標準治療戦略は手術先行であるが、手術時既に存在すると考えられる不顕性の転移病変に対して、全身状態の良い手術前に全身化学療法を行った後に切除を行う治療戦略。切除率の向上、生存期間の延長が期待できる。ハイレベルな医療技術と資源(人的・物的)の投入を必要とするもの。</p>			
医療技術名	進行・再発直腸癌に対する手術前化学放射線療法	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要			
<p>直腸癌に対する化学放射線療法は本邦ではコンセンサスが得られていないが、米国では標準治療の一部となっている。手術の根治性を高め、予後を改善する可能性が期待される。放射線科医と胃腸外科医の協同で行う、ハイレベルな医療技術と資源(人的・物的)の投入を必要とするもの。</p>			
医療技術名	切除不能膵癌に対する化学療法・化学放射線療法後のサルベージ手術	取扱患者数	8人
当該医療技術の概要			
<p>切除不能と診断される膵癌に対して、一定期間治療が奏功した後に、切除を行う。化学療法・化学放射線療法のみで治療を行うよりも生存期間の延長や長期生存が得られる可能性が高まる。放射線科医と肝胆膵外科医の協同で行う、ハイレベルな医療技術と資源(人的・物的)の投入を必要とするもの。</p>			
医療技術名	ロボット補助下胸腔鏡下食道切除術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
<p>内視鏡手術ロボット(ダヴィンチサージカルシステム)は3D画像、自由度の高い関節による鉗子操作、手振れがないなど従来の内視鏡手術操作にはない利点がある。これを導入した胸腔鏡下食道切除、リンパ節郭清術は、緻密な操作が求められる本術式において、より確実な郭清と副損傷予防、合併症軽減、予後改善に寄与するものと考えられる。</p>			
医療技術名	脳死小腸移植	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要			
<p>内科的管理が困難になった腸管不全の患者に対し、脳死ドナーより摘出した小腸グラフトを移植し、腸管機能を回復させるものである。</p>			
医療技術名	頭頸部癌に対する密封小線源治療	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
<p>口唇、舌、口腔など頭頸部の早期癌に対して、Au198が密封された小さなシードといわれる線源を局所麻酔下で永久刺入する治療を行っている。手術に比べ機能、形態温存に優れ、体外照射に比べて有害事象が軽度に抑えられる利点がある。</p>			
医療技術名	甲状腺癌に対するI-131内用療法	取扱患者数	88人
当該医療技術の概要			
<p>甲状腺分化癌にヨードが取り込まれるという性質を利用した組織内照射で、分化型甲状腺がんの転移病巣や腫瘍床の残存病変に対する治療として行われている。多発転移病変に対する腫瘍制御的治療としては数少ない手段である。</p>			
医療技術名	産後出血による経皮的塞栓術	取扱患者数	2人
当該医療技術の概要			
<p>出産後の予期せぬ出血に対し開腹することなく低侵襲で経皮的、経カテーテル的に出血減となる血管を同定し塞栓する治療。</p>			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	119人	・膿疱性乾癬	10人
・多発性硬化症	300人	・広範脊柱管狭窄症	9人
・重症筋無力症	147人	・原発性胆汁性肝硬変	108人
・全身性エリテマトーデス	471人	・重症急性膵炎	19人
・スモン	4人	・特発性大腿骨頭壊死症	84人
・再生不良性貧血	56人	・混合性結合組織病	62人
・サルコイドーシス	303人	・原発性免疫不全症候群	30人
・筋萎縮性側索硬化症	109人	・特発性間質性肺炎	93人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	263人	・網膜色素変性症	68人
・特発性血小板減少性紫斑病	125人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	69人	・肺動脈性肺高血圧症	87人
・潰瘍性大腸炎	489人	・神経線維腫症	46人
・大動脈炎症候群	109人	・亜急性硬化性全脳炎	2人
・ビュルガー病	30人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	6人
・天疱瘡	30人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	46人
・脊髄小脳変性症	140人	・ライソゾーム病	9人
・クローン病	383人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	7人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	2人
・悪性関節リウマチ	17人	・脊髄性筋萎縮症	2人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	315人	・球脊髄性筋萎縮症	11人
・アミロイドーシス	7人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	31人
・後縦靭帯骨化症	50人	・肥大型心筋症	11人
・ハンチントン病	5人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	91人	・ミトコンドリア病	5人
・ウェゲナー肉芽腫症	17人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	27人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	174人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	51人	・黄色靭帯骨化症	2人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	2人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング 病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	189人

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・インプラント義歯	・
・顎顔面補綴	・
・人工括約筋を用いた尿失禁手術	・
・腹腔鏡補助下腓体尾部切除又は核出術	・
・先天性難聴の遺伝子診断	・
・内視鏡的大腸粘膜下層剥離術	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	355回
部 検 の 状 況	部検症例数 57例 / 部検率 5.70%

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
内皮由来弛緩因子としての活性酸素の役割と作用機構の解明	下川 宏明	循環器内科学分野	900	補 委 文部科学省
パレイドリア現象を利用した顔の錯視・幻視・誤認の発現機序の解明	森 悦朗	高次機能障害学分野	1,000	補 委 文部科学省
シヌクレインパチーの分子イメージング	武田 篤	神経内科学分野	2,800	補 委 文部科学省
早期の癌に対する標準的放射線治療法確立と適応決定に関する研究	山田 章吾	放射線腫瘍学分野	4,100	補 委 文部科学省
腎臓リハビリテーション:有効性の機序解明と臨床応用	上月 正博	内部障害学分野	900	補 委 文部科学省
部分的内耳切断時の内耳保護に関する基礎的研究	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野	900	補 委 文部科学省
環境調整を加味したロービジョンケアプログラムの有効性	鈴嶋 よしみ	肢体不自由学分野	4,000	補 委 文部科学省
一酸化窒素合成酵素系(NOSs)の生物学的多様性に関する基礎的・臨床的研究	下川 宏明	循環器内科学分野	900	補 委 文部科学省
肺の間質・気道の線維化および発癌・進展に関する循環線維細胞の分子病態とその制御	海老名 雅仁	呼吸器病態学分野	600	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ユビキチンリカーゼFbw7によるタンパク質分解制御からの胆道癌発癌機序解明	片寄 友	統合癌治療外科学寄附講座	1,700	補 委 文部科学省
網羅的薬剤トランスポーター絶対定量による胆道癌の抗癌剤感受性・耐性予測	海野 倫明	消化器外科学分野	1,800	補 委 文部科学省
リハビリテーション運動療法の多面的効果における臓器連関の機序解明	伊藤 修	内部障害学分野	1,300	補 委 文部科学省
全ゲノム相関解析により見出したモヤモヤ病感受性遺伝子RNF213の機能探査	呉 繁夫	小児病態学分野	1,300	補 委 文部科学省
細胞内シグナル伝達異常による先天奇形症候群の分子遺伝学的探索	松原 洋一	遺伝病学分野	800	補 委 文部科学省
心臓リハビリテーションにおける運動療法:臓器保護効果の機序解明	森 信芳	内部障害学分野	1,300	補 委 文部科学省
カルボニルストレスをターゲットとした病態特異的なバイオマーカー探索	伊藤 貞嘉	腎・高血圧・内分泌学分野	1,000	補 委 文部科学省
パーキンソン病認知症の早期診断法確立と治療介入に関する研究	武田 篤	神経内科学分野	1,400	補 委 文部科学省
認知症性疾患における神経ネットワーク破綻に関するマルチモーダル・イメージング研究	森 悦朗	高次機能障害学分野	1,000	補 委 文部科学省
ハイスループットスクリーニングを利用した、婦人科がん薬剤耐性克服に向けた治療戦略	八重樫 伸生	婦人科学分野	1,300	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
エストロゲンとタモキシフェンの生物学的差異を利用した、子宮体癌モデルマウス作成	新倉 仁	婦人科学分野	2,000	補 委 文部科学省
関数データとしての蛋白発現データ解析と癌個別化診断の試み	宮田 敏	循環器EBM開発学 寄附講座	1,000	補 委 文部科学省
栄養カテーテルの安全な挿入を実現する光ガイドシステムの開発	宗形光敏	小児病態学分野	1,100	補 委 文部科学省
慢性心不全患者における悪性新生物の発生・進展に関するコホート研究	柴信行	循環器EBM開発学 寄附講座	1,200	補 委 文部科学省
エリスロポエチン受容体およびHIFを標的とする新しい心不全治療戦略の開発	加賀谷 豊	総合地域研修センター(卒後研修センター)	700	補 委 文部科学省
トリプルネガティブ乳癌の生物学的特性解明と治療戦略の構築	石田 孝宣	腫瘍外科学分野	2,900	補 委 文部科学省
IAPファミリーを標的とした新規大腸癌治療法の開発	木内 誠	消化器外科学分野	1,400	補 委 文部科学省
ナノバブルを用いた膵癌肝転移に対する分子デリバリー療法	赤田 昌紀	消化器外科学分野	600	補 委 文部科学省
ラパマイシンフィルムの冠動脈バイパス手術への臨床応用に関する研究	小田 克彦	心臓血管外科学分野	1,900	補 委 文部科学省
両側性アルドステロン産性(微小)腺腫に対する外科資料体系の確立	石戸谷 滋人	泌尿器科学分野	1,300	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
急性肺損傷の治療法確立に向けた肺内水分動態と網羅的気道上皮代謝物解析に関する研究	久志本 成樹	救急医学分野	500	補 委 文部科学省
Translocation defective 逆転写酵素阻害剤に対する耐性機序	芦野 有悟	感染症態学分野	1,300	補 委 文部科学省
膵星細胞による膵癌肝細胞stemness制御機構の解明とその治療応用	正宗 淳	消化器病態学分野	900	補 委 文部科学省
グリア新生と血管新生の両者を標的としたALS脊髄再生誘導	割田 仁	神経内科学分野	1,200	補 委 文部科学省
3tesla脳MRIによる治療後グリオーマの腫瘍再発と放射線壊死/非再発の鑑別	高橋 昭喜	量子診断学分野	700	補 委 文部科学省
バーチャル・リアリティー下MRI検査: 心理的検討と閉所恐怖症・小児例への臨床応用	麦倉 俊司	量子診断学分野	700	補 委 文部科学省
腸管マクロファージをターゲットとした新たな小腸移植免疫抑制療法の検討	仁尾 正記	小児外科学分野	1,000	補 委 文部科学省
胃内寒冷受容体刺激の結腸運動亢進・排便誘発効果を応用した経口排便誘発剤の開発	柴田 近	生態調節外科学分野	700	補 委 文部科学省
脊髄損傷に対する低出力衝撃波治療効果の検討	小澤 浩司	整形外科学分野	2,800	補 委 文部科学省
子宮内膜癌における新規レチノイン酸受容体標的遺伝子の同定とその機能解析	宇都宮 裕貴	周産期医療人材養成 寄附講座	900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
味覚誘発脳磁界反応を利用した鼓索神経障害の他覚的評価と予後診断	山内 大輔	耳鼻咽喉・頭頸外科学分野	1,300	補 委 文部科学省
低出力対外衝撃波を用いた慢性創傷に対する非侵襲性治療法の開発	今井 啓道	形成外科学分野	1,500	補 委 文部科学省
ラット下肢同種移植の急性拒絶反応における小胞体ストレス応答	李 陽成	形成外科学分野	900	補 委 文部科学省
心房細動における導出18誘導心電図の臨床的有効性に関する研究	魏 大名	循環器内科学分野	1,600	補 委 文部科学省
正常圧水頭症における非侵襲的治療の検討	井関 一海	高次機能障害学分野	1,600	補 委 文部科学省
腎機能障害患者への電気刺激及び運動療法の有効性の確立	三浦 美佐	内部障害学分野	1,400	補 委 文部科学省
前立腺癌患者QOL評価におけるゴールドスタンダードの確立に関する研究	並木 俊一	泌尿器科学分野	1,800	補 委 文部科学省
膵幹細胞・前駆細胞nicheをターゲットにした膵疾患の二次予防法の開発	菊田 和宏	消化器病態学分野	1,000	補 委 文部科学省
動脈硬化形成における生体内ストレス応答調節機構の解明	石垣 泰	分子代謝病態学分野	1,000	補 委 文部科学省
感染症危機管理地域ネットワークの開発研究	賀来 満夫	感染制御・検査診断学分野	1,400	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
炎症性皮膚疾患における皮膚自然免疫機構の役割	山崎 研志	皮膚科学分野	1,600	補 委 文部科学省
早期統合失調症に対する認知リハビリテーションの効果、およびその神経基盤の解明	松岡 洋夫	精神神経学分野	1,500	補 委 文部科学省
3T高磁場MRIによる膵の非侵襲的機能画像の開発:ASL手法を用いた新しい試み	津田 雅視	量子診断学分野	400	補 委 文部科学省
消化器癌に発現する抗癌剤耐性ABCトランスポーターのスプライシングの機能解析	大沼 忍	消化器外科学分野	700	補 委 文部科学省
Muse細胞を利用した食道再生の試み	小野寺 浩	先進外科学分野	1,500	補 委 文部科学省
超音波小型硬さセンサを用いた心筋虚血モニタリングシステムの開発	渋谷 拓見	心臓血管外科学分野	700	補 委 文部科学省
右心不全に対する人工心筋を用いた全植え込み型右心補助デバイスの開発	増田 信也	心臓血管外科学分野	2,600	補 委 文部科学省
新規のレーザー衝撃波液体ジェットメスの心臓血管外科領域への応用開発	川本 俊輔	心臓血管外科学分野	1,300	補 委 文部科学省
超高磁場MRIによる非侵襲的定量的脳循環代謝評価	井上 敬	神経外科学分野	1,300	補 委 文部科学省
脊髄への定位的局所薬剤送達方法の開発	杉山 慎一郎	神経外科学分野	900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
パルスジェットメスによる末梢神経機能温存下拡大経蝶形骨洞腫瘍摘出法の開発	小川 欣一	神経外科学分野	1,700	補 委 文部科学省
悪性神経膠腫の予後とKEAP1-NRF2ストレス応答系の関連についての検討	隈部 俊宏	神経外科学分野	1,500	補 委 文部科学省
化学療法抵抗性子宮内膜癌へのKeap1遺伝子導入治療	吉永 浩介	婦人科学分野	800	補 委 文部科学省
マウス蝸牛におけるAPC蛋白の発現の検討ーアクチン配列の制御と障害回復との関係ー	香取 幸夫	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野	900	補 委 文部科学省
耳管腺の分泌機構の解明とその制御＝難治性中耳疾患の治療戦略＝	大島 猛史	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野	1,010	補 委 文部科学省
一酸化炭素局所投与による熱傷後敗血症の生存率向上効果の検討	赤松 順寛	先進外科学分野	1,600	補 委 文部科学省
ロービジョン者のための眼球運動訓練ツールの開発と効果の検証	鈴嶋 よしみ	肢体不自由学分野	1,500	補 委 文部科学省
自主トレーニングが造血幹細胞移植患者の身体機能と「QOL」に与える影響	森 信芳	内部障害学分野	1,400	補 委 文部科学省
前立腺全摘出術後の性機能・尿失禁リハビリテーション	荒井 陽一	泌尿器科学分野	1,600	補 委 文部科学省
視覚刺激同期型手指用CPMの開発	大内田 裕	肢体不自由学分野	800	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
多光子励起顕微鏡によるDDS製剤体内動態の新規評価法の開発	大内 憲明	腫瘍外科学分野	1,300	補 委 文部科学省
解離性健忘における神経ネットワーク障害・脳機能画像・経頭蓋磁気刺激を用いた研究	森 悦朗	高次機能障害学分野	1,200	補 委 文部科学省
SmgGDSを介したスタチンの多面的作用の分子機序の解明	下川 宏明	循環器内科学分野	1,700	補 委 文部科学省
海洋由来天然化合物exiguolideの新規抗腫瘍メカニズムの解明	久保 裕司	先進感染症予防学寄附講座	900	補 委 文部科学省
腎臓酸素代謝を生かした腎保護機序の解明と腎機能イメージングの開発	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野	700	補 委 文部科学省
オルニチントランスカルバミラーゼ欠損症由来iPS細胞の相同組換えによる遺伝子修復	土屋 滋	小児病態学分野	1,500	補 委 文部科学省
モヤモヤ病感受性遺伝子変異保因者の簡易検出法開発と脳血管病変検索	呉 繁夫	小児病態学分野	1,200	補 委 文部科学省
次世代高速シーケンサーと高密度マイクロアレイを用いた遺伝性疾患病因遺伝子の同定	松原 洋一	遺伝病学分野	1,500	補 委 文部科学省
炎症性皮膚疾患浸潤細胞の組織分布による遺伝子発現変化の解析	相場 節也	皮膚科学分野	1,400	補 委 文部科学省
肝硬変治療のための新規低出力体外衝撃波を用いた肝細胞および肝組織再生療法の開発	宮田 剛	先進外科学分野	900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
海馬のてんかん発生に関わる神経ネットワークスケールの測定	中里 信和	てんかん学分野	700	補 委 文部科学省
卵巣癌におけるエピゲノム変異制御因子と標的分子の同定	八重樫 伸生	婦人科学分野	3,700	補 委 文部科学省
組換え体乳酸菌を用いた頭頸部進行・再発癌に対する遺伝子治療の開発と臨床応用	浅田 行紀	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野	700	補 委 文部科学省
非アルコール性脂肪性肝疾患への包括的リハビリテーションの有効性の確立	伊藤 修	内部障害学分野	1,500	補 委 文部科学省
電気刺激による筋力維持・廃用防止と膀胱機能改善効果の確立:リハ物理療法の新展開	上月 正博	内部障害学分野	1,600	補 委 文部科学省
封入体を伴う筋疾患の大家系における新規原因遺伝子の探索	青木 正志	神経内科学分野	1,300	補 委 文部科学省
新たな神経変性疾患のバイオマーカーとしてのmicroRNA	武田 篤	神経内科学分野	1,700	補 委 文部科学省
精密粒度分布測定による抗菌薬の短時間殺菌能評価法の開発	八田 益充	感染制御・検査診断学分野	1,500	補 委 文部科学省
モヤモヤ病発症リスクの評価を可能にする遺伝子診断法の開発	呉 繁夫	小児病態学分野	1,200	補 委 文部科学省
もやもや病におけるFoxp3陽性制御型T細胞の役割についての検討	藤村 幹	神経外科学分野	1,000	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
糖鎖生物学を利用した膀胱癌に対する新規膀胱内注入療法の開発	三塚 浩二	泌尿器科学分野	900	補 委 文部科学省
残存聴力温存を目的とした新規人工内耳モデルの確立	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	1,400	補 委 文部科学省
蝸牛における脂肪酸シグナルと老人性難聴	高田 雄介	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	4,100	補 委 文部科学省
歯髄細胞を用いた網膜再生治療法の開発	中澤 徹	眼科学分野	900	補 委 文部科学省
DNA分析による創傷内細菌の迅速同定法の開発	館 正弘	形成外科学分野	600	補 委 文部科学省
胸腔内からの脊髄冷却法の開発	高橋 悟朗	心臓血管外科学分野	2,300	補 委 文部科学省
マイクロRNAを用いた子宮体部漿液性腺癌の新しい治療法の基礎的検討	鈴木 史彦	婦人科学分野	1,300	補 委 文部科学省
精子形成過程におけるゲノムインプリント異常の発生機構に関する検討	林千賀	周産期医学分野	1,500	補 委 文部科学省
脳・心血管・腎臓障害における(プロ)レニン受容体の病態生理学的役割の解明	廣瀬 卓男	腎・高血圧・内分泌学分野	1,200	補 委 文部科学省
膵癌のEMT関連microRNAの同定とその臨床応用	海野 純	消化器病態学分野	3,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リンリン脂質による肺幹細胞調節機構の解明ならびに肺疾患治療に関する基礎的研究	兼平 雅彦	呼吸器病態学分野	2,500	補 委 文部科学省
難治性てんかん患者における中枢型睡眠時無呼吸と原因不明の突然死(SUDEP)	神 一敬	てんかん学分野	2,500	補 委 文部科学省
制御性T細胞の樹状細胞抑制に関与する転写因子の同定と免疫療法の開発	大西 康	血液・免疫病学分野	900	補 委 文部科学省
多機能ジーンエクスプレッサーを用いた次世代微生物検査システムの研究	八田 益充	感染制御・検査診断学分野	1,600	補 委 文部科学省
RAS/MAPK症候群における遺伝子発現・エピジェネティクス解析	新堀 哲也	遺伝病学分野	1,800	補 委 文部科学省
悪性黒色腫における骨髄由来抑制細胞の同定とその免疫抑制メカニズムの解析	藤村 卓	皮膚科学分野	2,200	補 委 文部科学省
ARMSにおける社会的認知と機能予後との関係	伊藤 文晃	精神神経学分野	1,500	補 委 文部科学省
大腸全摘および回腸囊肛門吻合術後の回腸囊粘膜変化の解明	渡辺 和宏	消化器外科学分野	1,600	補 委 文部科学省
新たな抗血栓薬の脳虚血超急性期への治療応用に関する研究	斉藤 敦志	神経外科学分野	1,800	補 委 文部科学省
局所治療と全身治療をつなぐ脳腫瘍免疫遺伝子治療法の開発	齋藤 竜太	神経外科学分野	1,400	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
超音響顕微鏡装置を利用した関節軟骨および軟骨下骨の同時評価法の確立	萩原 嘉廣	上肢運動器学寄附講座(整形外科)	1,700	補 委 文部科学省
卵巣癌発症におけるMAT2Aの機能解析	大槻 健郎	婦人科学分野	1,900	補 委 文部科学省
局所におけるエストロゲン産生が子宮膜組織の発育に及ぼす影響の解析	徳永 英樹	婦人科学分野	3,000	補 委 文部科学省
生体材料透明化による新しい眼科治療技術の開発	田中 佑治	眼科学分野	900	補 委 文部科学省
見えない脳外傷の描出と経時的変化の検討～高次脳機能障害とADLとの関連について～	杉山 謙	肢体不自由学分野	1,100	補 委 文部科学省
生体内血管新生イメージングを基盤とした革新的新生血管誘導療法の開発	濱田 庸	先進外科学分野	1,400	補 委 文部科学省
高精度蛍光ナノ計測を用いた乳癌遅発性再発と乳癌幹細胞の相関性の解明	多田 寛	腫瘍外科学分野	1,700	補 委 文部科学省
膵癌微小環境中の炎症持続因子の同定と治療応用	濱田 晋	消化器病態学分野	1,200	補 委 文部科学省
除菌後胃癌発がんのメカニズム; MUC5AC・MUC6発現におけるHNEの役割	宇野 要	消化器病態学分野	1,000	補 委 文部科学省
同種異系移植後閉塞性細気管支炎におけるヒトヘルペスウイルス6型関与の検討	西巻 雄司	呼吸器病態学分野	1,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
NOGマウスを用いた抗アクアポリン4抗体産生モデルの作製	鈴木 千尋	神経内科学分野	600	補 委 文部科学省
褐色脂肪細胞を標的とした新しい肥満および糖尿病治療標的の同定	岡村 将史	腎・高血圧・内分泌学 分野	1,400	補 委 文部科学省
放射線心筋障害に対するNa利尿ペプチド製剤の予防効果に関する基礎的研究	神宮 啓一	放射線腫瘍学分野	1,100	補 委 文部科学省
骨ミネラリゼーションプロセスの解明と硬組織構築	鈴木 治	顎口腔機能創建学分野	17,900	補 委 文部科学省
歯の再生医療システム構築のための基盤技術開発	山本 照子	顎口腔矯正学分野	9,800	補 委 文部科学省
口腔バイオフィルム・唾液のメタボローム解析で拓く「口腔疾患リスク指標」	高橋 信博	口腔生化学分野	2,700	補 委 文部科学省
地域高齢者の健康格差と医療費・口腔保健・血液データのコホート研究	小坂 健	国際歯科保健学分野	2,200	補 委 文部科学省
抗ヒスタミン薬を応用した新しい抗ブラキシズム療法の確立	渡辺 誠	加齢歯科学分野	3,300	補 委 文部科学省
骨芽細胞と破骨細胞の賦活化により新生骨との完全置換を促す骨代替材料の開発	鈴木 治	顎口腔機能創建学分野	3,600	補 委 文部科学省
生体活性金属イオンの長期徐放を可能にする分解制御型合金デバイスの開発	清水 良央	口腔病理学分野	4,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
骨表面における骨増量のための自家骨再生法	川村 仁	顎顔面・口腔外科学分野	4,100	補 委 文部科学省
ハニカムマイクロアレイを用いた次世代型歯周組織再生医療の創生	島内 英俊	歯内歯周治療学分野	3,300	補 委 文部科学省
口腔粘膜の傷害度・萎縮度と唾液性状を指標とした口腔粘膜傷害リスク評価法の提案	小関 健由	予防歯科学分野	4,900	補 委 文部科学省
ニッケル(Ni)アレルギー発症に関与するNi結合キヤア分子の同定とその機能	菅原 俊二	口腔分子制御学分野	6,000	補 委 文部科学省
歯髄痛覚系に対する交感神経のクロストークと新たな疼痛制御理論の提案	笹野 高嗣	口腔診断学分野	5,600	補 委 文部科学省
骨代謝活性と骨内応力分布との空間対応によるインプラント周囲骨のメカノバイオロジー	横山 政宣	口腔システム補綴学分野	5,300	補 委 文部科学省
マイクロファージ賦活化による慢性筋痛新規治療法の開発	土谷 昌広	加齢歯科学分野	4,000	補 委 文部科学省
ヒドロキシルラジカルの低濃度・局所適用による新規ラジカル殺菌技術の歯科臨床応用	佐々木 啓一	口腔システム補綴学分野	4,100	補 委 文部科学省
歯の発生における歯数制御機構の解明と再生医療への応用	中村 卓史	小児発達歯科学分野	8,900	補 委 文部科学省
口腔上皮器官形成における細胞間結合の機能とその制御	山田 亜矢	小児発達歯科学分野	7,500	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
震災の前後の社会環境の変化が口腔と全身の健康に与える影響の コホート研究	相田 潤	国際歯科保健学分野	2,900	補 委 文部科学省
歯髄血流と歯髄酸素飽和度測定 に基づく歯根形成度診断法の確立	小松 偉二	小児発達歯科学分野	500	補 委 文部科学省
2型糖尿病が歯周組織における骨 代謝マーカー発現に及ぼす影響 とそのメカニズムの解明	荘司 佳奈子	歯内歯周治療学分野	800	補 委 文部科学省
舌運動の器用さの神経機構:覚醒 動物の脳体性感覚皮質におけ る多細胞活動の同時記録	戸田 孝史	口腔生理学分野	600	補 委 文部科学省
著明な骨形成促進作用を持つ新 規ビスホスホネートの歯周疾患治 療医学への応用	篠田 壽	口腔生理学分野	600	補 委 文部科学省
緑茶カテキンによるシェーグレン 症候群の新たな治療法の開発に ついての検討	齋藤 恵一	予防歯科学分野	800	補 委 文部科学省
歯根修復における新しいバイオハ イブリッド型材料の開発	小林 洋子(岩松 洋子)	歯科保存学分野	700	補 委 文部科学省
根管内細菌のプロファイリングに 基づく根尖性歯周炎の客観的診 断と治療法の確立	八巻 恵子	歯内歯周治療学分野	600	補 委 文部科学省
局所作用型ホルモンCNPによる 新しい顎堤吸収抑制法の基礎的 検討	岡山 啓昌	口腔器官構造学分野	700	補 委 文部科学省
矯正の歯の移動時の歯根膜にお けるTen-m/Odz3遺伝子の機 能解析	酒井 雄一	顎口腔矯正学分野	800	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
歯周組織のリモデリングを制御する細胞バイオメカニクスシグナリング機構の解析	千葉 美麗	口腔生理学分野	500	補 委 文部科学省
胃瘻栄養者の下痢や誤嚥性肺炎予防に食感覚を応用するための基礎的検討	服部 佳功	加齢歯科学分野	900	補 委 文部科学省
細胞親和性及び骨再生を促進する環境応答性ドラッグキャリアーの開発	穴田 貴久	顎口腔機能創建学分野	1,300	補 委 文部科学省
温泉成分である硫化水素は気管支喘息治療に有効か？	水田 健太郎	歯科口腔麻酔学分野	1,000	補 委 文部科学省
メタボローム解析で拓く癌細胞の代謝生物学	高橋 信博	口腔生化学分野	1,100	補 委 文部科学省
超高純度鉄の歯科治療への応用	渡辺 誠	加齢歯科学分野	800	補 委 文部科学省
骨再生開始の核として働く人工石灰化球の創製	鈴木 治	顎口腔機能創建学分野	1,200	補 委 文部科学省
バイオメテックス工学に基づいた高機能インプラントの開発	島内 英俊	歯内歯周治療学分野	1,100	補 委 文部科学省
超音波ハプティックセンサ技術を用いた齶蝕リスク評価装置の臨床応用	小関 健由	予防歯科学分野	1,300	補 委 文部科学省
機能性糸を用いた生体硬組織・軟組織の完全清掃法の開発と臨床への応用	伊藤 恵美	歯学分野イノベーションリエゾンセンター	1,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
多光子励起顕微鏡によるin vivo 観察法を用いた硬組織細胞間のネットワーク解析	若森 実	歯科薬理学分野	1,000	補 委 文部科学省
麻薬プロドラッグを用いた新たな疼痛管理法への挑戦	正木 英二	歯科口腔麻酔学分野	500	補 委 文部科学省
肥満による気管支喘息誘発機序の解明と特異的治療法の開発	水田 健太郎	歯科口腔麻酔学分野	11,800	補 委 文部科学省
矯正歯科治療患者の咬合の安定性と脳機能の関連性を解明する脳機能研究	橋本 隆志	矯正歯科	1,600	補 委 文部科学省
ジルコニアオールセラミック修復用陶材の強度向上の要件を探る	三浦 賞子	咬合修復科	1,100	補 委 文部科学省
ホロカルボキシラーゼ合成酵素を介したビオチンによる炎症制御機構の解明	黒石 智誠	口腔分子制御学分野	1,500	補 委 文部科学省
パラサイトー義歯床用材料間インターフェイスの解析	竹内 裕尚	インターフェイスプロジェクト支援室	1,500	補 委 文部科学省
欠損補綴治療における難易度の定量化	三好 慶忠	加齢歯科学分野	900	補 委 文部科学省
ECRプラズマCVDセラミックコーティングの硬質レジン前装冠への応用	丸森 亮太郎	咬合機能再建学分野	1,400	補 委 文部科学省
動力学解析に基づくインプラント周囲骨応力挙動に関する研究	重光 竜二	口腔システム補綴学分野	1,500	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
パウダージェットデポジションHAp膜安定化と新規歯科治療への応用に関するTR	赤塚 亮	次世代歯科材料工学分野講座	1,500	補 委 文部科学省
副甲状腺ホルモン受容体PTHr1の発現制御による口腔癌転移の抑制	宮下 仁	顎顔面・口腔外科学分野	1,600	補 委 文部科学省
アメロジェニンスプライスアインフォームの間葉系細胞分化に与える影響に関する研究	八幡 薫子	口腔障害科学分野	1,100	補 委 文部科学省
内軟骨性骨化と下顎頭軟骨のメカニカルストレス応答におけるOdz3の機能解析	竹下 信郎	顎口腔矯正学分野	1,500	補 委 文部科学省
金属ガラス製矯正用ミニスクリューの開発研究	宮島 悠旗	顎口腔矯正学分野	500	補 委 文部科学省
軟骨細胞分化過程にある間葉系細胞の機械的刺激による分化制御の分子機構	高坂 久美子	顎口腔矯正学分野	1,400	補 委 文部科学省
安全な疼痛抑制遺伝子治療法の確立	的場 あつ子(青井あつ子)	歯科口腔麻酔学分野	500	補 委 文部科学省
宿主-細菌インターフェイスにおける歯周炎発症メカニズムの解明	真柳 弦	口腔生化学分野	900	補 委 文部科学省
長期前向きコホートによる歯周病の脳卒中発症リスクの解明	大井 孝	加齢歯科学分野	600	補 委 文部科学省
東日本大震災が被災地小児の全身成長に与える影響	佐藤 亨至	口腔生理学分野	1,200	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
人工多能性幹細胞を用いた高効率エナメル芽細胞分化誘導法の確立	新垣 真紀子	歯学分野イノベーションリエゾンセンター	1,200	補 委 文部科学省
アパタイトコートヒアルロン酸の骨誘導能について	田中 謙光	顎顔面・口腔外科学分野	1,100	補 委 文部科学省
神経筋疾患モデルマウスを用いた嚥下障害に関する研究	佐藤 匡	口腔器官構造学分野	1,200	補 委 文部科学省
好中球を介したアナフィラキシー様症状発現機構の解明	田中 志典	歯学イノベーションリエゾンセンター	1,200	補 委 文部科学省
IGF-Ⅰによる歯の形態制御に関する研究	金原 正敬	歯学イノベーションリエゾンセンター	1,200	補 委 文部科学省
正常脳構造モデルに基づく加齢脳疾患自動診断システムの開発	福田 寛	加齢核医学(機能画像医学研究分野)	2,600	補 委 文部科学省
脳MR画像を用いたグラフ理論に基づくヒト脳の包括的ネットワーク構造解析	福田 寛	加齢核医学(機能画像医学研究分野)	7,300	補 委 文部科学省
PI3K/HDAC2重阻害作用を有する新規がん分子標的薬の探索と最適化	石岡 千加史	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	5,300	補 委 文部科学省
新たなPETトレーサーを用いたアミロイドーシスの病態解明と治療薬の開発	古川 勝敏	老年科(老年医学分野)	4,500	補 委 文部科学省
肺高血圧症治療ターゲットとしての抗酸化ストレス転写因子Nrf2の役割の解明	星川 康	呼吸器外科(呼吸器外科学分野)	1,200	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所・属部門	金額	補助元又は委託元
オートファジー阻害剤による大腸癌微小血管転移根治療法の開発	加藤 俊介	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	1,700	補 委 文部科学省
MRIと末梢バイオマーカーによるアルツハイマー病発症前簡易スクリーニング法の探索	藁谷 正明	老年科(老年医学分野)	1,400	補 委 文部科学省
間葉系幹細胞による肺移植後急性および慢性拒絶反応制御	岡田 克典	呼吸器外科(呼吸器外科学分野)	1,200	補 委 文部科学省
ホウ素中性子捕捉治療の実用化のためのポジトロンCT診断薬標識合成法の開発	福田 寛	加齢核医学(機能画像医学研究分野)	1,000	補 委 文部科学省
機能性食品カプシエイトふりかけによる高齢者誤嚥性肺炎予防法の開発研究	海老原 孝枝	老年科(老年医学分野)	1,000	補 委 文部科学省
変異p53に特異的な治療標的の発見	石岡 千加史	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	2,100	補 委 文部科学省
HPV陽性子宮頸癌細胞株における合成致死遺伝子の探索	角道 祐一	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	1,900	補 委 文部科学省
肺癌幹細胞特異的増殖メカニズムの解明	鈴木 隆哉	呼吸器外科(呼吸器外科学分野)	1,200	補 委 文部科学省
神経シグナルによる膵β細胞増殖機構における血管系の関与の検討	今井 淳太	糖尿病代謝科	1,600	補 委 文部科学省
ニューロバイオニクスの作用機序を探る—新たな手法による基礎的・臨床的検討—	中川 晴夫	泌尿器科	800	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ナノバブルと超音波を用いた血管腫の四次元画像診断システムおよび遺伝子治療法の開発	阪本 真弥	口腔診断科	2,400	補 委 文部科学省
歯の喪失は認知症のリスクになるかー脳MRIデータベースの構築	菊池 雅彦	総合歯科診療部	1,000	補 委 文部科学省
水プラズマによる生体に優しい低温滅菌法の開発と実用化	玉澤 かほる	歯周病科	1,500	補 委 文部科学省
口腔癌診断のための病巣集積型ナノバブルと高周波超音波を用いた画像診断法の開発	森 士朗	歯科顎口腔外科	2,100	補 委 文部科学省
骨髄由来細胞の機能改変による癌幹細胞特異的nicheを標的とした膵癌治療法の開発	下瀬川 徹	消化器内科	1,300	補 委 文部科学省
肺組織幹細胞への再分化転換機構を応用した炎症性肺疾患の新規治療法の開発	菊地 利明	呼吸器内科	1,000	補 委 文部科学省
副腎静脈サンプリングを応用した原発性アルドステロン症の低侵襲根治術用器具開発	高瀬 圭	放射線部	800	補 委 文部科学省
細胞リプログラミングを応用した人工口腔組織幹細胞の作成とその評価	福本 恵美子	小児歯科	500	補 委 文部科学省
咳嗽リハビリ導入により生命予後を改善する新規包括的呼吸リハビリの開発研究	海老原 覚	内部障害学リハ科	2,100	補 委 文部科学省
免疫淘汰圧に相乗効果を示す抗ウイルス剤の開発	児玉 栄一	総合感染症科	1,300	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
がん治療処方設計支援システムの構築	島田 美樹	薬剤部	1,400	補 委 文部科学省
腎尿細管液の酸性化とアルブミン尿による腎障害機序の解明と新規腎臓病治療戦略の開発	阿部 倫明	腎・高血圧・内分泌科	800	補 委 文部科学省
医師の診療アルゴリズムを明確にした医療情報の抽出およびデータベース化	中山 雅晴	メディカルITセンター	1,100	補 委 文部科学省
TNF-SF15は腸管上皮細胞にオートファジーを誘導する	高橋 成一	消化器内科	1,700	補 委 文部科学省
拡張不全型心不全の実態解明と効果的治療戦略の確立	高橋 潤	循環器内科	1,200	補 委 文部科学省
先天性髄鞘化障害のCGHアレイを用いた網羅的解析	植松 貢	小児科	900	補 委 文部科学省
細胞治療のための臍帯血由来間葉系幹細胞バンク化を目指した基礎的研究	峯岸 正好	輸血・細胞治療部	3,600	補 委 文部科学省
ナノスケール蛍光粒子を用いた新規センチネルリンパ節生検法の開発	亀井 尚	移植・再建・内視鏡外科	1,000	補 委 文部科学省
急性期の障害肝細胞における肝細胞死・再生の指標となる血漿メチオニン値に関する研究	佐藤 和重	移植・再建・内視鏡外科	400	補 委 文部科学省
形状記憶合金を用いた人工心筋の研究	秋山 正年	心臓血管外科	2,900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
吸入麻酔薬と静脈麻酔薬による免疫細胞アポトーシス誘導機序の解明及びその相違の解析	黒澤 伸	麻酔科	1,200	補 委 文部科学省
子宮内膜症のSF-1プロモーター領域におけるDNAメチル化の検討	海法 道子(佐久間)	周産母子センター	700	補 委 文部科学省
聴覚遠心性経路を利用し、感音難聴の周波数選択性の改善を目指す基礎研究	日高 浩史	耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,100	補 委 文部科学省
末期緑内障患者の視野障害が自動車運転応力に与える危険性の評価	國松 志保	眼科	1,300	補 委 文部科学省
ボンディング材の重合特性改善によるコンポジットレジン接着耐久性の向上	遠藤 達雄	保存修復科	1,500	補 委 文部科学省
婦人科疾患の治療前後における性機能、排尿機能及びQOLの変化に関する研究	石田 志子	婦人科	1,100	補 委 文部科学省
敗血症に関連する尿濃縮の破綻機序解明とナトリウムを主体とした体液量維持療法の検討	外山 裕章	麻酔科	1,000	補 委 文部科学省
脳卒中後歩行障害に対する機能回復型ブレイン・マシンインターフェイス開発	竹内 直行	肢体不自由リハ科	500	補 委 文部科学省
若年女性の子宮頸がん検診受診率や子宮頸がん発症の推移とその要因の前向き調査	岡本 聡	検査部	1,500	補 委 文部科学省
シヌクレイノパチーにおけるプリオン仮説の分子病態解明	長谷川 隆文	神経内科	1,800	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
多系統萎縮症における脳内 α -シヌクレイン凝集体の画像化とその臨床応用	菊池 昭夫	神経内科	900	補 委 文部科学省
肝臓-膵 β 細胞間神経ネットワークを利用した膵 β 細胞増量治療の開発	今井 淳太	糖尿病代謝科	1,100	補 委 文部科学省
NOGマウスを用いたWIP欠損症およびWASP異常症の発症機構と分子病態の解明	笹原 洋二	小児科	1,900	補 委 文部科学省
びまん性絨毛膜羊膜ヘモジデロシスが胎児肺の成長発達に与える影響の解明	渡邊 達也	周産母子センター	4,800	補 委 文部科学省
自然免疫機構の皮膚角層バリア機能形成における影響	菊地 克子	皮膚科	600	補 委 文部科学省
ドナーソースとしての膵外分泌細胞の有用性に関する検討	関口 悟	移植・再建・内視鏡外科	900	補 委 文部科学省
敗血症性副腎不全への挑戦的治療戦略	江島 豊	手術部	1,000	補 委 文部科学省
EMTによる頭頸部癌悪性化および癌幹細胞活性化機構の解析	加藤 健吾	耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,300	補 委 文部科学省
慢性下肢虚血に対する新しい遺伝子治療システムの開発	武田 睦	形成外科	1,000	補 委 文部科学省
口腔粘膜のびらん潰瘍病変におけるTh17分化誘導機構とオートファジーの関与	菅原 由美子	口腔診断科	900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
歯垢の付着を抑制する歯冠用硬質レジンの開発	泉田 明男	咬合修復科	1,500	補 委 文部科学省
生体In vivoパッチクランプ法を用いた咬合・咀嚼と精神活動との関係の探索	坪井 明人	高齢者歯科治療部	1,700	補 委 文部科学省
低強度・高周波バイブレーションによる骨形成活性効果のインプラントへの応用	小川 徹	咬合回復科	1,500	補 委 文部科学省
歯根膜由来上皮-間葉相互作用におけるセメント質再生に関する研究	下西 充	総合歯科診療部	700	補 委 文部科学省
口腔癌のセツキシマブ感受性とKRAS、BRAF、PIK3CA変異の解析	篠原 文明	歯科顎口腔外科	1,700	補 委 文部科学省
周術期肺がん患者における二次元口内気体解析による口腔環境指標の構築	丹田 奈緒子	予防歯科	700	補 委 文部科学省
くも膜下出血後の脳血管攣縮期におけるリハビリテーションの有用性の検討	近藤 健男	リハ科(肢体不自由)	1,700	補 委 文部科学省
心不全・呼吸不全患者に対する、電気刺激療法によるストレス改善効果の検討	長坂 誠	内部障害学リハ科	1,400	補 委 文部科学省
パトグラムと舌圧を活用した歯科補綴装置による構音・嚥下障害のリハビリテーション	佐々木 具文	咬合回復科	1,000	補 委 文部科学省
尿毒症物質排泄機構の制御による腎不全治療	鈴木 健弘	腎・高血圧・内分泌科	700	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
進行再発がんに対する経口抗がん薬治療ピーキップス地域連携システムの開発	秋山 聖子	がんセンター	1,600	補 委 文部科学省
アシネトバクター属の菌種レベルにおける耐性機序解析および病原性解析	遠藤 史郎	検査部	1,300	補 委 文部科学省
市中で感染したMRSAの薬剤耐性および病原性解析とその治療戦略	矢野 寿一	検査部	1,600	補 委 文部科学省
思春期過敏性腸症候群発症とトラウマの関連—東日本大震災の影響の検討	遠藤 由香	心療内科	1,100	補 委 文部科学省
マンモグラフィ検診における中間期乳癌の生物学的特性と検診間隔の妥当性に関する研究	鈴木 昭彦	乳腺・内分泌外科	1,200	補 委 文部科学省
末梢型慢性血栓栓性肺高血圧症に対する新たな治療法の確立	杉村 宏一郎	循環器内科	1,400	補 委 文部科学省
骨髄間葉系幹細胞由来液性因子の代謝変容作用を用いた呼吸器難治病態の制御	大河内 眞也	呼吸器内科	1,200	補 委 文部科学省
Toll様受容体システムによる抗原依存的な気道分泌調節機構の解明	玉田 勉	呼吸器内科	1,600	補 委 文部科学省
フローサイトメトリーによる膠原病患者抗血管内皮細胞抗体の対応抗原の同定と機能解析	藤井 博司	血液・免疫科	1,200	補 委 文部科学省
ヒブワクチン効果に影響するインフルエンザ菌莢膜遺伝子重複の細菌学的・疫学的研究	徳田 浩一	感染管理室	700	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
RAF1遺伝子変異におけるヌーナン症候群発症メカニズムの解明	小林 朋子	小児科	1,400	補 委 文部科学省
胎児早産児の脳白質損傷がその後の髄鞘化に与える影響の解析	松田 直	周産母子センター(小児)	2,900	補 委 文部科学省
アミロイドイメージングを用いたアルツハイマー病画像統計解析法の確立	金田 朋洋	放射線診断科	800	補 委 文部科学省
副腎静脈サンプリングにおける超選択的採血システムの開発	清治 和将	放射線部	1,800	補 委 文部科学省
パルスジェットメスによる内視鏡的治療技術の応用開発	中野 徹	移植・再建・内視鏡外科	4,300	補 委 文部科学省
定量プロテオミクス・メタボロミクスアーカイブに基づく膵癌オーダーメイド治療の確立	元井 冬彦	肝・胆・膵外科	3,100	補 委 文部科学省
腎虚血再灌流障害過程におけるユビキチン・プロテアソーム系の機能解析と臨床応用	本吉 直孝	心臓血管外科	1,300	補 委 文部科学省
薬物徐放フィルムによる肺静脈狭窄抑制効果に関する実験的研究	安達 理	心臓血管外科	1,000	補 委 文部科学省
陽極酸化されたチタンニオブスズ合金表面へのアパタイト析出および細胞毒性評価	山田 則一	整形外科	1,700	補 委 文部科学省
大規模コホート研究およびレセプトを基盤とした両親の産後うつ要因と弊害の新規抽出	西郡 秀和	産科	600	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
妊娠ヒソジ子宮内炎症モデルを用いた胎児皮膚組織における炎症進展機序の解析	齋藤 昌利	産科	1,200	補 委 文部科学省
マイクロRNA解析による子宮体部漿液性腺癌の薬剤耐性機序の解明と治療応用への検討	永瀬 智	周産母子センター(産)	1,300	補 委 文部科学省
慢性創傷におけるNKT細胞機能の解明とその制御による新たな治療法の確立	古和田 雪	形成外科	800	補 委 文部科学省
間欠型一酸化炭素中毒の臨床・病態解析	黒田 宙	神経内科	500	補 委 文部科学省
レプリカセム観察によるレジン修復物の長期耐久性と辺縁部劣化の経時的変化	笹崎 弘己	保存修復科	900	補 委 文部科学省
歯髄選択血流計を試作し、血流検出を基準とした新しい歯髄診査法の有用性を検証する	井川 資英	歯周病科	1,300	補 委 文部科学省
三次元計測に基づく顔面の形態的特徴と患者QOLとの相互連関に関する検討	埜 総司	咬合回復科	2,400	補 委 文部科学省
口腔癌、前癌病変の効果的診断・治療法の開発基盤	橋元 亘	歯科顎口腔外科	600	補 委 文部科学省
酸感受性イオンチャネルを介した術後痛のメカニズム —乳酸は痛みを増強するか—	城戸 幹太	歯科麻酔疼痛管理科	1,700	補 委 文部科学省
ウイルス感染による歯の形成障害の分子メカニズムの解明	門馬 祐子	小児歯科	1,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
リン酸化プルランによる歯根再生技術の開発	池田 悦子	矯正歯科	4,100	補 委 文部科学省
TNF- α による破骨細胞形成における骨細胞の作用について	北浦 英樹	矯正歯科	500	補 委 文部科学省
入院切迫早産妊婦におけるケアとケアを融合した看護実践ガイドラインの開発	伊藤 直子	新東6階病棟	1,500	補 委 文部科学省
PIXE法を用いた乳歯硬組織および唾液中微量元素分析と子どもの環境リスク評価	猪狩 和子	障害者歯科治療部	1,800	補 委 文部科学省
加齢に伴う過活動膀胱の発生メカニズムの解明と新治療法に関する研究	中川 晴夫	泌尿器科	1,400	補 委 文部科学省
歯再生へ向けた低分子化合物を用いた歯髄幹細胞の樹立	岩本 勉	小児歯科	500	補 委 文部科学省
全エクソーム領域の網羅的解析による膵炎関連遺伝子異常の究明	下瀬川 徹	消化器内科	1,800	補 委 文部科学省
MRエラストグラフィーによる非侵襲的頭蓋内圧・コンプライアンス・脳自動調節能評価	中川 敦寛	救急科	1,800	補 委 文部科学省
マグネシウムをターゲットとした元素置換型齲蝕予防法の開発	福本 恵美子	小児歯科	1,700	補 委 文部科学省
培養細胞治療に最適化した、フルメタル・バリアメンブレンを用いる次世代歯周再生療法	石幡 浩志	歯周病科	900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ユニバーサルTDMとグローバルメ タボロミクスによる高精度薬物治療 管理法	眞野 成康	薬剤部	1,700	補 委 文部科学省
段ボール製ベッドによる東日本大 震災避難者の健康被害の改善、 防止効果の検討	奈良 正之	総合地域医療教育支 援部	800	補 委 文部科学省
東日本大震災後の被災地仮設住 宅在住高齢者を対象とした前向き コホート健康調査・研究	沖永 壯治	老年科	1,600	補 委 文部科学省
消化管知覚の発現機構	庄司 知隆	心療内科	1,600	補 委 文部科学省
in vivo分子イメージングによる肺 アミロイドーシス新規診断法の確 立	海老原 覚	内部障害学リハ科	4,300	補 委 文部科学省
EGFR(上皮成長因子受容体)遺 伝子変異陽性肺癌の分子遺伝学 的発生母地の解明	菊地 利明	呼吸器内科	1,700	補 委 文部科学省
脾臓特異的微小気泡超音波造影 剤の開発	坂田 直昭	肝・胆・脾外科	900	補 委 文部科学省
脳死肺移植における新規ドナー 肺モニタリングシステムの開発	野田 雅史	呼吸器外科	1,500	補 委 文部科学省
インフラ途絶下において利用可能 な体温管理システムの開発	古川 宗	救急科	3,400	補 委 文部科学省
ナノバブルを用いた頸部リンパ節 ネットワークのリアルタイム画像解 析システムの開発	阪本 真弥	口腔診断科	2,500	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
形状記憶材料を用いた新規口腔内形態記録方法の開発	小山 重人	顎顔面口腔再建治療部	1,400	補 委 文部科学省
頸部リンパ節転移の治療のためのリンパ行性薬剤投与システムの開発に向けての検討	森 士朗	歯科顎口腔外科	1,400	補 委 文部科学省
唾液由来鎮痛物質による新たな顎顔面領域の慢性疼痛制御理論の確立	庄司 憲明	口腔診断科	2,000	補 委 文部科学省
象牙芽細胞分化における細胞間結合の役割解明とその制御法の開発	岩本 勉	小児歯科	1,400	補 委 文部科学省
免疫系細胞による歯根吸収制御機構の解明	菅崎 弘幸	矯正歯科	6,100	補 委 文部科学省
受動喫煙の脳心血管リスク:前向きコホート研究による縦断的検討	井上 隆輔	メディカルITセンター	1,800	補 委 文部科学省
循環腫瘍細胞におけるEGFR耐性遺伝子変異同定に基づく肺癌個別化治療の開発	井上 彰	呼吸器内科	2,000	補 委 文部科学省
ヒツジ胎仔を用いた胎生期脳白質損傷のMRI画像解析	秋山 志津子	周産母子センター	800	補 委 文部科学省
幻視の神経解剖学的, 神経薬理学的基盤に関する研究	西尾 慶之	リハビリテーション部	2,800	補 委 文部科学省
シェーグレン症候群のT細胞系免疫異常におけるIL-18およびTh17の役割	酒井 梓	口腔診断科	700	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
骨吸収抑制薬ビスホスホネートによる顎骨壊死モデルマウスの作成と抗腫瘍作用の研究	大泉 丈史	歯科顎口腔外科	2,300	補 委 文部科学省
シミュレーターを用いた看護技術教育のプログラム開発と評価に関する研究	門馬 靖武	卒後研修センター	1,700	補 委 文部科学省
メタボリックシンドロームへのリハビリテーションにおける組織一酸化窒素系の解明	伊藤 大亮	リハビリテーション部	1,100	補 委 文部科学省
身体非活動と石灰化:心臓・血管における石灰化病変の運動による予防確立と機序解明	松本 泰治	循環器内科	1,900	補 委 文部科学省
トランスジェニックEkerラットを用いたアミノ酸置換型Tsc2の機能解析	塩野 雅俊	腫瘍内科	1,800	補 委 文部科学省
ソラフェニブ誘発性肝障害における早期予測マーカーの探索	鈴木 裕之	薬剤部	1,200	補 委 文部科学省
多元的解析モデルを用いたウイルス関連肝癌免疫逃避機構の解明と制御	近藤 泰輝	消化器内科	1,100	補 委 文部科学省
肝硬変で出現するL-シスチン・L-グルタミン酸不均衡が抗原提示細胞に与える影響	嘉数 英二	消化器内科	1,500	補 委 文部科学省
次世代シーケンサーを用いたメタゲノム解析による慢性肺炎の病原体候補の探求	糸 潔	消化器内科	1,500	補 委 文部科学省
原発性胆汁性肝硬変の新規ウイルス感染の可能性とアネロウイルス属の疾患関連性の検討	二宮 匡史	消化器内科	1,300	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
胃粘膜上皮における自然免疫応答と分化制御・発癌のクロストークの解明	浅野 直喜	消化器内科	1,000	補 委 文部科学省
肺高血圧における肺動脈病変の血管内腔および血管壁観察ツールの開発	三浦 裕	循環器内科	1,400	補 委 文部科学省
EGFR変異陽性肺癌の発症関連因子の解析	福原 達朗	呼吸器内科	800	補 委 文部科学省
ピルフェニドン標的分子の同定	榊原 智博	呼吸器内科	1,200	補 委 文部科学省
核内受容体による線維化調節機構とその制御	久田 修	呼吸器内科	1,900	補 委 文部科学省
グルコセレブロシダーゼ変異が誘導する α -シヌクレイン細胞毒性に関する研究	菅野 直人	神経内科	1,600	補 委 文部科学省
肝臓におけるアミノ酸代謝のメタボリックシンドローム形成に及ぼす役割	宇野 健司	糖尿病代謝科	1,500	補 委 文部科学省
喘息のインフルエンザウイルス感染による急性呼吸不全における自然免疫細胞の関与	青柳 哲史	検査部	1,100	補 委 文部科学省
ゲノムコピー数異常領域における、ウエスト症候群の原因遺伝子の同定	福與 なおみ	小児科	900	補 委 文部科学省
相同組換えによる安全な遺伝子修復法のアデノシンデアミナーゼ欠損症への適用	内山 徹	小児科	800	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
3テスラMRIを用いた、日本人のハイリスク頸動脈プラーク性状の解明	大田 英揮	放射線診断科	500	補 委 文部科学省
4つの機能を有する次世代型新規二重特異性人工抗体を用いた癌分子標的免疫治療の確立	林 洋毅	肝・胆・膵外科	3,900	補 委 文部科学省
癌幹細胞様細胞を狙ったNotchシグナル阻害による胆道癌新規分子標的治療の確立	水間 正道	肝・胆・膵外科	1,300	補 委 文部科学省
遺伝子不安定性陽性膵癌のフレームシフト変異由来ペプチドに対する免疫応答	岡田 恭穂	肝・胆・膵外科	1,300	補 委 文部科学省
機能的ゲノム解析による卵巣がんの新規治療標的の探索	豊島 将文	婦人科	600	補 委 文部科学省
子宮内膜癌におけるステロイドサルファターゼ阻害剤を用いた新たな内分泌療法の新規治療法の確立	志賀 尚美	婦人科	500	補 委 文部科学省
生殖細胞特異的に発現するエストロゲン受容体beta標的遺伝子Bnc1の機能解析	井原 基公	婦人科	1,800	補 委 文部科学省
卵巣癌発症におけるMAT2Aの機能解析	大槻 健郎	婦人科	1,500	補 委 文部科学省
アcantアメーバ角膜炎に対するナノテクノロジーを用いた新規治療法の開発	横倉 俊二	眼科	1,200	補 委 文部科学省
分子生物学的手法を用いた胆道閉鎖症術後の肝内胆管再生機構の解明	田中 拓	小児外科	700	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
骨細胞に対する機械的刺激によるCTGFの発現とアポトーシスに関する研究	星 健治	矯正歯科	1,000	補 委 文部科学省
縦断的疫学研究に基づく歯周病と動脈硬化リスクファクターとの関連の解明	村上 任尚	高齢者歯科治療部	3,100	補 委 文部科学省
カルバマゼピンの骨代謝改善効果に関する基礎的研究	高橋 温	障害者歯科治療部	2,800	補 委 文部科学省
加齢による肩甲骨周囲筋の形態的および機能的変化と肩腱板断裂の関係	村木 孝行	リハビリテーション部 (肢体不自由リハ科)	1,200	補 委 文部科学省
乳がんのバイオマーカー開発とその臨床的有用性を検証する後ろ向き観察研究	高橋 信	腫瘍内科	1,300	補 委 文部科学省
S. maltophiliaの薬剤感受性および耐性遺伝子に関する分子疫学的研究	金森 肇	検査部	1,500	補 委 文部科学省
高齢者の無症候性脳所見が日常生活機能障害に及ぼす影響の縦断的評価	富田 尚希	老年科	4,700	補 委 文部科学省
食道腺癌発がんへのレプチンの関与について	荒 誠之	消化器内科	800	補 委 文部科学省
クローン病難治化と粘膜内リンパ球におけるエピジェネティクス制御異常	志賀 永嗣	消化器内科	1,300	補 委 文部科学省
新型薬剤溶出性ステントの血管機能異常発現に与える効果についての検討	圓谷 隆治	循環器内科	1,400	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
血管内皮NF- κ B経路の心血管病や寿命に及ぼす役割の解明	長谷川 豊	糖尿病代謝科	900	補 委 文部科学省
環境が及ぼす肥満維持増悪のメカニズムの解明	金子 慶三	糖尿病代謝科	1,300	補 委 文部科学省
けいれん性疾患におけるSCN1A遺伝子非翻訳領域の網羅的変異解析	中山 東城	小児科	900	補 委 文部科学省
円形脱毛症発症機序の免疫学的解析	水芦 政人	皮膚科	3,300	補 委 文部科学省
血管肉腫における哺乳類ラパマイシン標的タンパク質経路とオートファジー機構の関与	沼田 透効	皮膚科	1,000	補 委 文部科学省
核医学画像診断による放射線心筋障害の早期検出のための前向き研究	高浪 健太郎	放射線部	1,200	補 委 文部科学省
四次元断層撮影画像による肺機能画像の開発と放射線治療への応用	角谷 倫之	放射線部	1,200	補 委 文部科学省
動物および外科標本を活用した消化器癌の血管リンパ管新生と転移カスケードの解明	佐々木 宏之	肝・胆・膵外科	1,500	補 委 文部科学省
脊髄神経膠腫に対するCEDをもちいた新しい治療法の開発	遠藤 俊毅	脳神経外科	1,000	補 委 文部科学省
骨盤内手術による勃起障害メカニズムの解明と新たなニューロエンジニアリングの開発	山下 慎一	泌尿器科	1,100	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
c-Met遺伝子機能解析による子宮体部漿液性腺癌に対する新たな分子標的薬開発	丹野(齋藤) 純香	産科	1,300	補 委 文部科学省
喫煙関連頭頸部癌における浸潤能獲得、薬剤耐性獲得機序の解明と新治療法の開発	小川 武則	耳鼻咽喉・頭頸部外科	1,400	補 委 文部科学省
P2X7受容体を介したシグナル伝達によるシェーグレン症候群発症機序の解明	伊藤 あゆみ	障害者歯科治療部	800	補 委 文部科学省
咬合支持喪失に伴う顎口腔系の負荷を可視化するMR画像診断法の確立	山口 哲史	高齢者歯科治療部	1,300	補 委 文部科学省
おいしいという感覚が摂食動作に及ぼす影響の検討	田中 恭恵	高齢者歯科治療部	1,600	補 委 文部科学省
CAD/CAMおよびワックスレジンを用いた生体親和性総義歯製作方法の開発	折居 雄介	咬合回復科	1,400	補 委 文部科学省
NaF-PETによる義歯床下顎堤吸収の長期予後に関する早期診断指針の検討	末永 華子	咬合回復科	1,500	補 委 文部科学省
乳酸産生が術後痛に与える影響－酸感受性チャネルを介した痛みのメカニズム－	安田 真	歯科麻酔疼痛管理科	1,500	補 委 文部科学省
マウス歯胚形成におけるCCNファミリーの包括的解析	長谷川 正和	矯正歯科	1,700	補 委 文部科学省
歯胚発生過程における自然免疫関連分子群の発現と機能解析	池内 友子	小児歯科	2,900	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
咀嚼習慣はマイオカインを介して肝機能の発達を促す	土谷 忍	顎口腔機能治療部	1,600	補 委 文部科学省
発達障害の子どもと養育者のための意思決定支援のガイドラインの開発	井上 由紀子	新西6階病棟	1,400	補 委 文部科学省
結婚形態別にみたNICUにおける父の体験の明確化	坂村 佐知	新西6階病棟	1,800	補 委 文部科学省
入院妊婦における妊娠期の快適性と出産満足度・育児行動との関連	武石 陽子	新東6階病棟	1,400	補 委 文部科学省
誤嚥性肺炎の新規動物モデルの確立と革新的治療法の探索	岡崎 達馬	呼吸器内科	1,200	補 委 文部科学省
視神経脊髄炎における補体介在性・非介在性アストロサイト傷害の解明	西山 修平	神経内科	1,100	補 委 文部科学省
心臓MRI検査を用いた放射線治療後の心筋変化の検出	梅澤 玲	放射線治療科	1,100	補 委 文部科学省
血管新生抑制因子徐放デバイスによる新規加齢黄斑変性治療法の開発	大浪 英之	眼科	1,200	補 委 文部科学省
抗腫瘍因子PP2C δ の機能制御の解明による新規分子標的創薬のための基盤研究	神藤 佑亮	障害者歯科治療部	1,200	補 委 文部科学省
歯髄幹細胞による神経細胞分化誘導法の確立	菅原 優	小児歯科	1,200	補 委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
細胞接着システムを利用した歯根形成メカニズムの解明	宮本 綾子	小児歯科	1,200	補 委 文部科学省
多色発光細胞を用いたhigh-throughput免疫毒性評価試験法の開発	相場 節也	皮膚科	16,574	補 委 厚生労働省
肝細胞増殖因子による筋萎縮性側索硬化症の新規治療法開発	青木 正志	神経内科	150,000	補 委 厚生労働省
希少難治性筋疾患に関する調査研究	青木 正志	神経内科	50,000	補 委 厚生労働省
RAS/MAPKシグナル伝達異常症の原因・病態の解明とその治療戦略	青木 洋子	遺伝科	40,800	補 委 厚生労働省
難治性潰瘍を伴う強皮症(SSC)、混合性結合組織病(MCTD)、全身性エリテマトーデス(SLE)に対する低出力体外衝撃波治療法	石井 智徳	血液・免疫科	28,154	補 委 厚生労働省
重症虚血性心疾患に対する低出力体外衝撃波治療法の開発	伊藤 健太	循環器先端医療開発学寄附講座	30,000	補 委 厚生労働省
受精卵呼吸測定装置を用いた臨床試験に橋渡しするための安全性および有用性に関する研究	宇都宮 裕貴	周産期医療人材養成寄附講座	28,200	補 委 厚生労働省
切除可能膵癌の術前化学療法の有効性・安全性に関する臨床試験	海野 倫明	肝・胆・膵外科	36,000	補 委 厚生労働省
乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験	大内 憲明	乳腺・内分泌外科	92,308	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
先天性代謝異常症等の治療のために特殊調合した調整粉乳(特殊ミルク)の効果的な使用に関する研究	大浦 敏博	小児科	4,950	補 委 厚生労働省
震災時の妊婦・褥婦の医療・保健的課題に関する研究	岡村 州博	産科	20,000	補 委 厚生労働省
生活習慣病対策が医療費・介護保険給付費に及ぼす効果に関する研究	柿崎 真沙子	感染制御・検査診断学分野	6,400	補 委 厚生労働省
東日本大震災被災地の小児保健に関する調査研究	呉 繁夫	小児科	110,000	補 委 厚生労働省
心血管疾患患者の介護予防方策を明らかにするための大規模コホート研究	柴 信行	循環器EBM開発学 寄附講座	6,098	補 委 厚生労働省
生活習慣病予防のための運動を阻害する要因とその対策に関する研究	下川 宏明	循環器内科	8,800	補 委 厚生労働省
重度嗅覚障害を呈するパーキンソン病を対象としたドネペジルの予後改善効果に関する研究	武田 篤	神経内科	45,000	補 委 厚生労働省
難治性SLEに対するボルテゾミブ療法の有効性・安全性検証試験	張替 秀郎	血液・免疫科	45,000	補 委 厚生労働省
東日本大震災における高齢者特有の医学的影響とその予防法に関する研究	福本 義弘	循環器内科	11,417	補 委 厚生労働省
東日本大震災における精神疾患の実態についての疫学的調査と効果的な介入方法の開発についての研究(24040209)	松岡 洋夫	精神科	30,000	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
分子診断に基づくヌーナン症候群の診断・治療ガイドライン作成と新規病因遺伝子探索	松原 洋一	遺伝科	9,000	補 委 厚生労働省
次世代シーケンサーを駆使した希少遺伝性難病の原因解明と治療法開発の研究	松原 洋一	遺伝科	153,847	補 委 厚生労働省
神経変性疾患に関する調査研究	青木 正志	神経内科	12,100	補 委 厚生労働省
縁取り空胞を伴う遠位型ミオパチーの治療効果最大化のための研究	青木 正志	神経内科	2,000	補 委 厚生労働省
希少性難治性疾患患者に関する医療の向上及び患者支援のあり方に関する研究	青木 正志	神経内科	1,000	補 委 厚生労働省
遺伝学的手法における診断の効果的な実施体制に関する研究	青木 正志	神経内科	650	補 委 厚生労働省
プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究	青木 正志	神経内科	1,000	補 委 厚生労働省
次世代シーケンサーを用いた孤発性の神経難病の発症機構の解明に関する研究	青木 正志	神経内科	6,500	補 委 厚生労働省
希少性難治性疾患—神経・筋難病疾患の進行抑制治療効果を得るための新たな医療機器、生体電位等で随意コントロールされた下肢装着型補助ロボット(HAL-HN01)に関する医師主導治験の実施研究	青木 正志	神経内科	1,000	補 委 厚生労働省
スモンに関する調査研究	青木 正志	神経内科	400	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
標準的治療の確立が望まれる難治性疾患に対する新規治療法の開発	荒井 陽一	泌尿器科	400	補 委 厚生労働省
高悪性度筋層非浸潤癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除後の治療方針の確立に関する研究	荒井 陽一	泌尿器科	130	補 委 厚生労働省
日本人2型糖尿病患者における生活習慣介入の長期予後効果並びに死亡率と その危険因子に関する前向き研究(JDCS)	石垣 泰	糖尿病代謝科	400	補 委 厚生労働省
原発性高脂血症に関する調査研究	石垣 泰	糖尿病代謝科	1,050	補 委 厚生労働省
呼吸不全に関する調査研究	一ノ瀬 正和	呼吸器内科	600	補 委 厚生労働省
中核都市型医療圏における急性心筋梗塞診療救急体制の実態調査:宮城心筋梗塞対策協議会ネットワークの活用	伊藤 健太	循環器先端医療開発学寄附講座	500	補 委 厚生労働省
特定健診・保健指導におけるメタボリックシンドロームの診断・管理のエビデンス創出に関する横断・縦断研究	伊藤 貞嘉	腎・高血圧・内分泌科	450	補 委 厚生労働省
びまん性肺疾患に関する調査研究	海老名 雅仁	呼吸器内科	700	補 委 厚生労働省
難治性希少肺疾患(肺胞蛋白症、先天性間質性肺疾患、オスラー病)に関する調査研究	海老名 雅仁	呼吸器内科	1,100	補 委 厚生労働省
リンパ脈管筋腫症に対するシロリムスの安全性確立のための医師主導治験	海老名 雅仁	呼吸器内科	1,500	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
タンデムマス導入による新生児マススクリーニング体制の整備と質的向上に関する研究	大浦 敏博	小児科	300	補 委 厚生労働省
小児等の特殊患者に対する医薬品の適正使用に関する研究	大浦 敏博	小児科	500	補 委 厚生労働省
新しい新生児代謝スクリーニング時代に適応した先天代謝異常症の診断基準作成と治療ガイドラインの作成および新たな薬剤開発に向けた調査研究	大浦 敏博	小児科	1,200	補 委 厚生労働省
人工妊娠中絶、妊産婦死亡の地域格差に関する研究	岡村 州博	産婦人科	1,000	補 委 厚生労働省
脊柱靭帯骨化症に関する調査研究	小澤 浩司	整形外科	500	補 委 厚生労働省
新型インフルエンザ等の院内感染制御に関する研究	賀来 満夫	検査部	4,500	補 委 厚生労働省
シトリン欠損症患者における臨床像の多様性の解明と致死的脳症の発症予防法の開発 (24133301)	呉 繁夫	小児科	700	補 委 厚生労働省
新しい新生児代謝スクリーニング時代に適応した先天代謝異常症の診断基準作成と治療ガイドラインの作成および新たな薬剤開発に向けた調査研究	呉 繁夫	小児科	1,200	補 委 厚生労働省
特発性心筋症に関する調査研究	下川 宏明	循環器内科	1,000	補 委 厚生労働省
運動失調症の病態解明と治療法開発に関する研究	武田 篤	神経内科	1,300	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ウイルス動脈輪閉塞症の診断・治療に関する研究	富永 悌二	脳神経外科	1,800	補 委 厚生労働省
てんかんの有病率等に関する疫学研究及び診療実態の分析と治療体制の整備に関する研究	中里 信和	てんかん科	500	補 委 厚生労働省
希少難治性てんかんに関する調査研究(24132101)	中里 信和	てんかん科	1,000	補 委 厚生労働省
小児期からの消化器系希少難治性疾患群の包括的調査研究とシームレスなガイドライン作成	仁尾 正記	小児外科	2,600	補 委 厚生労働省
腸管不全に対する小腸移植技術の確立に関する研究	仁尾 正記	小児外科	1,000	補 委 厚生労働省
ミトコンドリア病の診断と治療に関する調査研究	萩野谷 和裕	小児科	500	補 委 厚生労働省
孔脳症の遺伝的要因の解明	萩野谷 和裕	小児科	1,500	補 委 厚生労働省
遺伝性貧血の病態解明と診断法の確立に関する研究	張替 秀郎	血液・免疫科	6,000	補 委 厚生労働省
重症骨系統疾患の予後改善に向けての集学的研究	藤原 幾磨	小児科	3,500	補 委 厚生労働省
高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究	保坂 正美	整形外科	190	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
精神疾患患者に対する早期介入とその普及啓発に関する研究	松岡 洋夫	精神科	1,000	補 委 厚生労働省
先天性異常の疾患群の診療指針と治療法開発をめざした情報・検体共有のフレームワークの確立(24133001)	松原 洋一	遺伝科	5,550	補 委 厚生労働省
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業の成果を基にした原因遺伝子変異データベースの構築	松原 洋一	遺伝科	12,500	補 委 厚生労働省
遺伝学的手法における診断の効果的な実施体制に関する研究	松原 洋一	遺伝科	3,700	補 委 厚生労働省
タンデムマス導入による新生児マススクリーニング体制の整備と質的向上に関する研究	松原 洋一	遺伝科	500	補 委 厚生労働省
特発性正常圧水頭症の病因・病態と診断・治療に関する研究	森 悦朗	高次脳機能障害リハ科	600	補 委 厚生労働省
高次脳機能障害者の社会参加支援の推進に関する研究	森 悦朗	高次脳機能障害リハ科	1,000	補 委 厚生労働省
化学療法先行治療を進行卵巣がんの標準治療とするための研究	八重樫 伸生	婦人科	800	補 委 厚生労働省
治療抵抗性統合失調症に対する治療戦略のためのデータベース構築に関する研究	伊藤 千裕	精神科	400	補 委 厚生労働省
治療抵抗性統合失調症に対する治療戦略のためのデータベース構築に関する研究	伊藤 千裕	精神神経学分野	400	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
遺伝性貧血の病態解明と診断法の確立に関する研究	張替 秀郎	血液・免疫病学分野	6,000	補 委 厚生労働省
在宅高齢者の生活環境、地域環境および介護予防プログラム・介護サービスと高齢者の健康に関する疫学研究	相田 潤	国際歯科保健学分野	2,451	補 委 厚生労働省
口腔保健とQOLの向上に関する総合的研究	小坂 健	国際歯科保健学分野	4,940	補 委 厚生労働省
高齢者のドライマウスの実態調査及び標準的ケア指針の策定に関する研究	小関 健由	予防歯科学分野	500	補 委 厚生労働省
東北地方のがんネットワークによるがん診療連携拠点病院の化学療法の均てん化事業	石岡 千加史	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	9,500	補 委 厚生労働省
漢方方剤「抑肝散」によるアルツハイマー病BPSD軽減効果の検証	荒井 啓行	老年科(老年医学分野)	9,951	補 委 厚生労働省
東日本大震災被災者における認知機能と日常生活動作の前向きサポート研究	古川 勝敏	老年科(老年医学分野)	11,660	補 委 厚生労働省
J-ADNIコアスタディ:画像・バイオマーカーの解析・活用と臨床研究体制の確立	荒井 啓行	老年科(老年医学分野)	2,000	補 委 厚生労働省
高齢者に対する適切な医療提供に関する研究	荒井 啓行	老年科(老年医学分野)	800	補 委 厚生労働省
がん登録からみた診療ガイドラインの普及効果に関する研究-診療動向と治療成績の変化-	石岡 千加史	腫瘍内科(臨床腫瘍学分野)	200	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
保健指導等を活用した総合的な糖尿病治療の年代別要因を踏まえた研究	大類 孝	老年科(老年医学分野)	500	補 委 厚生労働省
全ての臓器と組織移植症例の一元的な登録と追跡制度の確立ならびにドナーとレシピエントの安全性確保とQOL向上に関する研究	近藤 丘	呼吸器外科(呼吸器外科学分野)	200	補 委 厚生労働省
地域・在宅高齢者における摂食嚥下・栄養障害に関する研究-特にそれが及ぼす在宅療養の非継続性と地域における介入・システム構築に向けて	大類 孝	老年科(老年医学分野)	2,700	補 委 厚生労働省
医療機器規制における承認審査、品質管理システム及び信頼性調査の適切な役割分担について	池田 浩治	臨床試験推進センター	6,400	補 委 厚生労働省
バイオマーカーに基づいた肺癌個別化治療における分子標的治療薬の至適治療法を検証するランダム化第Ⅲ相比較試験	井上 彰	呼吸器内科	15,770	補 委 厚生労働省
アルツハイマー病診断用タウプローブの開発および探索的臨床研究	工藤 幸司	臨床試験推進センター	30,000	補 委 厚生労働省
難治性瑞疾患に関する調査研究	下瀬川 徹	消化器内科	48,462	補 委 厚生労働省
治験の実施に関する研究[テムシロリムス]	高野 忠夫	臨床試験推進センター	1,000	補 委 厚生労働省
治験の実施に関する研究[サリドマイド]	中島 一郎	神経内科	1,000	補 委 厚生労働省
薬剤アレルギー情報の医療標準化への取り組み	中山 雅晴	メディカルITセンター	2,700	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ATLの診療実態・指針の分析による診療体制の整備	石澤 賢一	臨床試験推進センター	800	補 委 厚生労働省
肺癌蛋白症の吸入治療のための新規GM-CFS製剤の非臨床試験	井上 彰	呼吸器内科	1,500	補 委 厚生労働省
中枢性摂食異常症に関する調査研究	遠藤 由香	心療内科	180	補 委 厚生労働省
特発性肺線維症急性増悪及び薬剤性肺障害に関与する日本人特異的遺伝素因に関する研究	沖永 壯治	老年科	1,500	補 委 厚生労働省
被災地の再生を考慮した在宅医療の構築に関する研究	沖永 壯治	老年科	3,000	補 委 厚生労働省
安全かつ効果的な抗HIV療法開発のための研究	児玉 栄一	感染症科	3,000	補 委 厚生労働省
慢性活動性EBウイルス感染症の発症機構解明と新規治療法開発に関する研究	児玉 栄一	感染症科	500	補 委 厚生労働省
B型肝炎ウイルス感染症に対する新規の治療薬の研究・開発	児玉 栄一	感染症科	14,000	補 委 厚生労働省
小児がんの罹患数把握および晩期合併症・二次がんの実態把握のための長期フォローアップセンター構築に関する研究	笹原 洋二	小児科	550	補 委 厚生労働省
原発性免疫不全症候群に関する調査研究	笹原 洋二	小児科	1,500	補 委 厚生労働省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
IgG4関連疾患に関する調査研究	下瀬川 徹	消化器内科	1,100	補 委 厚生労働省
わが国における飲酒の実態把握およびアルコールに関連する生活習慣病とその対策に関する総合的研究	下瀬川 徹	消化器内科	900	補 委 厚生労働省
食中毒調査の精度向上のための手法等に関する調査研究	徳田 浩一	感染管理室	600	補 委 厚生労働省
新たな薬剤耐性菌の耐性機構の解明及び薬剤耐性菌のサーベイランスに関する研究(24170901)	長沢 光章	検査部	900	補 委 厚生労働省
アミロイドーシスに関する調査研究	工藤 幸司	臨床試験推進センター	1,200	補 委 厚生労働省
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科	800	補 委 厚生労働省
がん超早期診断・治療機器の総合研究開発／超早期高精度診断システムの研究開発：病理画像等認識技術の研究開発／病理画像等認識基礎技術の研究開発(1粒子蛍光ナノイメージングによる超高精度がん組織診断技術)	大内 憲明	乳腺・内分泌外科	78,025,000	補 委 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
チロシンキナーゼ阻害剤による有効ながん治療の実用化に関する研究J(EGFR遺伝子変異陽性肺がんの遺伝学的発がん機構の解明)	菊地 利明	呼吸器内科	10,500,000	補 委 文部科学省大臣官房会計課
(22-2)高齢者の口腔機能の評価法及び維持・向上法に関する研究	海老原 覚	内部障害リハ科	800,000	補 委 独立行政法人国立長寿医療研究センター
(11)小児白血病の原因究明に向けた基盤的研究	青木 洋子	遺伝科	800,000	補 委 国立大学法人東京医科歯科大学

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
不妊に関する専門的な相談と、生殖補助医療技術による妊孕性の向上に関する研究	西郡 秀和	産科	1,416,720	補 委 宮城県知事 村井嘉浩
(23-5)筋ジストロフィーおよび関連疾患の診断・治療開発を目指した基盤研究	青木 正志	神経内科	1,000,000	補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
(24-1)統合失調症の診断、治療法の開発に関する研究Ⅱ	松岡 洋夫	精神科	3,200,000	補 委 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター
(23-A-17)高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究(子宮体部悪性腫瘍に対する新たな標準的治療法の確立を目指した研究)	八重樫 伸生	卒後研修センター	1,000,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター
(23-A-17)高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究(リンパ系腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設共同研究)	石澤 賢一	臨床試験推進センター	1,000,000	補 委 独立行政法人国立がん研究センター
22-4-11低侵襲循環器治療の開発に関する研究	齋木 佳克	心臓血管外科	1,000,000	補 委 独立行政法人国立循環器病研究センター
乳癌患者におけるHER-2蛋白、ホルモン受容体をはじめとする予後因子に関する検討・免疫組織的検討	渡辺 みか	病理部	10,020,000	補 委 国家公務員共済組合連合会東北公済病院
角膜上皮幹細胞疲弊症に対する自己培養口腔粘膜上皮細胞シート移植法の多施設共同臨床研究	中澤 徹	眼科	14,207,000	補 委 国立大学法人大阪大学
脳移植動物における機能的ワイヤによる神経機能回復の評価	上月 正博	内部障害リハ科	3,920,800	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
消化器用レーザーラマン分光診断・治療支援システムの実用化	下瀬川 徹	消化器内科	1,300,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
国産技術に基づく世界初の衝撃波アブレーション不整脈治療システムの開発	下川 宏明	循環器内科	49,982,400	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
3D眼底形状イメージングによる簡易的な緑内障リスク評価システムの構築	中澤 徹	眼科	6,747,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
新たな命を取り巻く者を支える精神医療保健システムのあり方の検討	松岡 洋夫	精神科	1,300,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
超音波冷間ファブリケーションによる高精細加工で生体模倣界面を創製した、骨再生純チタンマイクロメッシュ	石幡 浩志	歯周病科	650,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
脳神経外科学分野に関する学術動向の調査研究	富永 悌二	脳神経外科	1,870,000	補 委 独立行政法人日本学術振興会
血液内科学分野に関する学術研究動向調査研究	張替 秀郎	血液・免疫科	1,870,000	補 委 独立行政法人日本学術振興会
人工股関節用次世代チタン合金システムの開発	井樋 栄二	整形外科	1,300,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
二重特異性ディアボディの次世代抗体医薬への展開に向けた最適化研究	林 洋毅	肝・胆・膵外科	2,000,000	補 委 独立行政法人医薬基盤研究所
四肢麻痺患者の自立支援を目的とした多連発パルス刺激による新しいリハビリテーション	出江 紳一	肢体不自由リハ科	5,999,500	補 委 独立行政法人科学技術振興機構
生体組織内一分子イメージング用量子ドットツールの開発	鈴木 康弘	感染症科	530,000	補 委 独立行政法人科学技術振興機構

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
カテーテル型パルスウォーター ジェットメスによる新しい食道癌内 視鏡的治療技術の開発ー全身麻 酔下豚を用いた性能の検討ー	宮田 剛	移植・再建・内視鏡外 科	475,400	補 委 独立行政法人科 学技術振興機構
超音波印加型中枢神経系薬剤局 所投与デバイスの開発	齋藤 竜太	脳神経外科	849,999	補 委 独立行政法人科 学技術振興機構
ナノプレシジョン・純チタンメッシュ の生体模倣界面がもたらす硬組 織再生スキャフォールド	石幡 浩志	歯周病科	1,179,100	補 委 独立行政法人科 学技術振興機構
虚血の体外診断法の開発と臨床 応用	阿部 高明	医工学	520,000	補 委 独立行政法人科 学技術振興機構
ミトコンドリア関連ホルモン Stanniocalcin-1 (STC1)発現間葉 系幹細胞(MSC)を用いた局所炎 症の効率的コントロールによる間 質性肺炎治療	大河内 眞也	呼吸器内科	849,999	補 委 独立行政法人科 学技術振興機構

計 514

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本検査血液学会雑誌	急性リンパ球性白血病を発症した5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群(5q-MDS)の一症例	張替 秀郎	血液・免疫病学分野
日本内科学会雑誌	貧血の鑑別診断と専門医へ紹介すべき貧血	張替 秀郎	血液・免疫病学分野
PLoS One	Attentional set-shifting deficit in Parkinson's disease is associated with prefrontal dysfunction: an FDG-PET study.	高橋 昭喜	量子診断学分野
Clin Nucl Med	Localization of lymphatic leakage site in chylothorax by thoracic duct scintigraphy by orally administered 123I BMIPP using SPECT/CT.	高橋 昭喜	量子診断学分野
Brain Res	The contribution of the dorsolateral prefrontal cortex to the preparation for deception and truth-telling.	高橋 昭喜	量子診断学分野
J Vasc Interv Radiol	Properties of N-butyl cyanoacrylate-iodized oil mixtures for arterial embolization: in vitro and in vivo experiments.	高橋 昭喜	量子診断学分野
Clin Nucl Med	Three-dimensional lymphoscintigraphy using SPECT/CT and 123I-BMIPP for the preoperative detection of anatomical anomalies of the thoracic duct.	高橋 昭喜	量子診断学分野
Brain Res.	The contribution of the dorsolateral prefrontal cortex to the preparation for deception and truth-telling	麦倉 俊司	量子診断学分野
ACTH Related Peptides	再発後14年を経過した副腎癌の一例	麦倉 俊司	量子診断学分野
糖尿病	エネルギー代謝の中樞神経支配	山田 哲也	糖尿病代謝内科学分野
スマートな糖尿病診断と治療の進め方	ヘリコバクター・ピロリ除菌により治癒したB型インスリン抵抗症	山田 哲也	糖尿病代謝内科学分野
Cell Metab.	Hepatic glucokinase modulates obesity predisposition by regulating BAT thermogenesis via neural signals.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Internal Medicine	A case of slowly progressive type 1 diabetes maintaining insulin independence for 10 years with α -glucosidase inhibitor monotherapy.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Cardiovascular Research	Importance of endothelial NF- κ B signaling in vascular remodeling and aortic aneurysm formation.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Am J Physiol Endocrinol Metab.	Chronic mild stress alters circadian expressions of molecular clock genes in the liver.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Diabetes Frontier	東日本大震災の経験から？ 宮城県の経験から？	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Eur Heart J	Hepatic peroxisome proliferator-activated receptor- γ -fat-specific protein 27 pathway contributes to obesity-related hypertension via afferent vagal signals.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Arterioscler Thromb Vasc Biol	Brain-derived neurotrophic factor protects against cardiac dysfunction after myocardial infarction via a central nervous system-mediated pathway.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Metabolism	Atf6 α -null mice are glucose intolerant due to pancreatic beta-cell failure on a high-fat diet but partially resistant to diet-induced insulin resistance.	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
実験医学	【心と体のクロストークから解く 精神・神経疾患 発症基盤・病態生理を担う分子カスケードから臨床応用まで】 (第I部)精神・神経疾患の最前線 心と体のクロストーク (第1章)精神・神経疾患の最近のトピックス 体との接点 視床下部と体の病、肥満と報酬系	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
糖尿病学の進歩	全身における代謝調節と臓器間神経ネットワーク	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
再生医療叢書5 代謝系臓器	膵 β 細胞増殖を調節するシグナルを介した膵島再生	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
肝胆膵	糖代謝における臓器間神経ネットワークと肝臓	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
最新医学	肥満症と臓器間ネットワーク	片桐 秀樹	糖尿病代謝内科学分野
Eur Heart J	Hepatic peroxisome proliferator-activated receptor- γ -fat-specific protein 27 pathway contributes to obesity-related hypertension via afferent vagal signals.	石垣 泰	糖尿病代謝内科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tohoku J Exp Med	Gastric cancers emerging after H. pylori eradication arise exclusively from non-acid-secreting areas.	小池 智幸	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Biphasic effects of H. pylori infection on low-dose aspirin-induced gastropathy depending on the gastric acid secretion level.	小池 智幸	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Gastric hypochlorhydria is associated with an exacerbation of dyspeptic symptoms in female patients.	小池 智幸	消化器病態学分野
Surg Laparosc Endosc Percutan Tech	Endoscopic submucosal dissection combined with endoscopic injection sclerotherapy for early gastric cancer on gastric fundal varices.	小池 智幸	消化器病態学分野
Hum Immunol	Gene polymorphisms of NOD1 and interleukin-8 influence the susceptibility to erosive esophagitis in Helicobacter pylori infected Japanese population.	小池 智幸	消化器病態学分野
Gastrointest Endosc	A prospective comparative study of optical coherence tomography and EUS for tumor staging of superficial esophageal squamous cell carcinoma.	小池 智幸	消化器病態学分野
J Clin Gastroenterol	A pilot study of scheduled endoscopic balloon dilation with oral agent tranilast to improve the efficacy of stricture dilation after endoscopic submucosal dissection of the esophagus.	小池 智幸	消化器病態学分野
Scand J Gastroenterol	The role of nitric oxide in the induction of caudal-type homeobox 2 through epidermal growth factor receptor in the development of Barrett's esophagus.	小池 智幸	消化器病態学分野
Tohoku J Exp Med	Distinct clinical features of two patients that progressed from the early phase of chronic pancreatitis to the advanced phase.	濱田 晋	消化器病態学分野
Biochem Biophys Res Commun	Pancreatic stellate cells enhance stem cell-like phenotypes in pancreatic cancer cells.	濱田 晋	消化器病態学分野
Pancreas	Connexins Regulate Cell Functions in Pancreatic Stellate Cells.	濱田 晋	消化器病態学分野
Gastrointest Endosc	Diagnosis of autoimmune pancreatitis by EUS-FNA by using a 22-gauge needle based on the International Consensus Diagnostic Criteria.	濱田 晋	消化器病態学分野
Pancreas	Early detection of low enhanced pancreatic parenchyma by contrast-enhanced computed tomography predicts poor prognosis of patients with acute pancreatitis.	濱田 晋	消化器病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Gastroenterol	Do genetic variants in the SPINK1 gene affect the level of serum PSTI?	濱田 晋	消化器病態学分野
J Cell Physiol	MiR-197 induces epithelial-mesenchymal transition in pancreatic cancer cells by targeting p120 catenin.	濱田 晋	消化器病態学分野
Nihon Naika Gakkai Zasshi	[Case report; Multiple gastrointestinal stromal tumors associated with neurofibromatosis type I preoperatively diagnosed by endoscopic ultrasound-guided fine-needle aspiration; report of a case and review of literature].	濱田 晋	消化器病態学分野
Circulation Journal	Increased incidence of tachyarrhythmias and heart failure hospitalization in patients with implanted cardiac devices after the great East Japan earthquake disaster.	中野 誠	循環器内科学
Circ J.	Clinical significance of reactive post-capillary pulmonary hypertension in patients with left heart disease.	福本 義弘	循環器内科学
Circ J.	Urbanization, life style changes and the incidence/in-hospital mortality of acute myocardial infarction in Japan.	福本 義弘	循環器内科学
Circ Res.	Essential role of bone marrow for microvascular endothelial and metabolic functions in mice.	福本 義弘	循環器内科学
Circ J.	Ezetimibe improves endothelial function and inhibits Rho-kinase activity associated with inhibition of cholesterol absorption in humans.	福本 義弘	循環器内科学
J Cardiol.	Coronary perivascular fibrosis is associated with impairment of coronary blood flow in patients with non-ischemic heart failure.	福本 義弘	循環器内科学
Eur Heart J.	The Great East Japan Earthquake Disaster and cardiovascular diseases.	福本 義弘	循環器内科学
Tohoku J Exp Med	Anti-atherogenic effects of the combination therapy with olmesartan and azelnidipine in diabetic apolipoprotein E-deficient mice.	福本 義弘	循環器内科学
J Pediatr Endocrinol Metab	Successful prospective management of neonatal citrullinemia.	坂本 修	小児病態学分野
Tohoku J Exp Med	Two novel mutations in the lactase gene in a Japanese infant with congenital lactase deficiency.	坂本 修	小児病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Mol Genet Metab	Simple and rapid genetic testing for citrin deficiency by screening 11 prevalent mutations in SLC25A13.	坂本 修	小児病態学分野
Clin Exp Nephrol	Mutation analysis of the GLUT2 gene in three unrelated Egyptian families with Fanconi-Bickel syndrome: revisited gene atlas for renumbering.	坂本 修	小児病態学分野
J Neurol Sci	Hypoperfusion in caudate nuclei in patients with brain-lung-thyroid syndrome.	藤原 幾磨	小児病態学分野
Clinical Pediatric Endocrinology	Nateglinide is Effective for Diabetes Mellitus with Reactive Hypoglycemia in a Child with a Compound Heterozygous ABCC8 Mutation	藤原 幾磨	小児病態学分野
Surg Today	Post-transplantation lymphoproliferative disorder in living-donor liver transplantation: a single-center experience.	仁尾 正記	小児外科学分野
Evid Based Complement Alternat Med	Evaluation of the effects of acupuncture on blood flow in humans with ultrasound color Doppler imaging.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Evid Based Complement Alternat Med	Development and clinical application of a precise temperature-control device as an alternate for conventional moxibustion therapy.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Evid Based Complement Alternat Med	Haemodynamic changes in the superior mesenteric artery induced by acupuncture stimulation on the lower limbs.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Clin Exp Hypertens	Daily serial hemodynamic data during pregnancy and seasonal variation: the BOSHI study.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Integr Med Insights	Report on disaster medical operations with acupuncture/massage therapy after the great East Japan earthquake.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Gynecol Obstet Invest	Assessment of Maternal Heart-Rate Variability during Labor Using Wavelet-Based Power Spectral Analysis.	八重樫 伸生	婦人科学分野
BMC Med Genomics	High-throughput detection of aberrant imprint methylation in the ovarian cancer by the bisulphite PCR-Luminex method.	八重樫 伸生	婦人科学分野
J Obstet Gynaecol Res	Guidelines for office gynecology in Japan: Japan Society of Obstetrics and Gynecology and Japan Association of Obstetricians and Gynecologists 2011 edition.	八重樫 伸生	婦人科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Arch Womens Ment Health	Relationship between premenstrual symptoms and dysmenorrhea in Japanese high school students.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Int J Womens Health	Estrogen formulations and beauty care practices in Japanese women.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Tohoku J Exp Med	Maternal undernutrition induces the expression of hypoxia-related genes in the fetal brain.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Hypertens Res	Blood pressure changes during pregnancy.	八重樫 伸生	婦人科学分野
FEBS Lett	Potential role of LMP2 as an anti-oncogenic factor in human uterine leiomyosarcoma: morphological significance of calponin h1.	八重樫 伸生	婦人科学分野
J Med Virol	Do neutralizing antibody responses generated by human papillomavirus infections favor a better outcome of low-grade cervical lesions?	八重樫 伸生	婦人科学分野
医学教育	東日本大震災時の巡回診療参加による医学生の学習態度と進路への影響	八重樫 伸生	婦人科学分野
東洋医学 鍼灸ジャーナル	眼球後動脈血行動態評価による開放隅角緑内障患者に対する鍼治療効果の検討	八重樫 伸生	婦人科学分野
Oncol Rep	Phase II study of neoadjuvant chemotherapy with irinotecan hydrochloride and nedaplatin followed by radical hysterectomy for bulky stage Ib2 to IIb, cervical squamous cell carcinoma: Japanese Gynecologic Oncology Group study (JGOG 1065).	八重樫 伸生	婦人科学分野
Complement Ther Med	Development of a questionnaire for the diagnosis of Qi stagnation.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Prenat Diagn	Evaluation of cardiac performance by abdominal fetal ECG in twin-to-twin transfusion syndrome.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Int J Cancer	MicroRNA-34b functions as a potential tumor suppressor in endometrial serous adenocarcinoma.	八重樫 伸生	婦人科学分野
Int J Gynecol Cancer	Prospective study of sentinel lymph node biopsy without further pelvic lymphadenectomy in patients with sentinel lymph node-negative cervical cancer.	八重樫 伸生	婦人科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Mol Cell Endocrinol	Reply to Comments on "Inhibition of estrogen actions in human gynecological malignancies: New aspects of endocrine therapy for endometrial cancer and ovarian cancer".	八重樫 伸生	婦人科学分野
Spine (Phila Pa 1976)	Axial loading during magnetic resonance imaging in patients with lumbar spinal canal stenosis: does it reproduce the positional change of the dural sac detected by upright myelography?	井樋 栄二	整形外科科学分野
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc	Patellar morphology and femoral component geometry influence patellofemoral contact stress in total knee arthroplasty without patellar resurfacing.	井樋 栄二	整形外科科学分野
Mol Cell Endocrinol	Sex steroid synthesis in human skin in situ: The roles of aromatase and steroidogenic acute regulatory protein in the homeostasis of human skin	保坂 正美	整形外科科学分野
AJNR Am J Neuroradiol	Dynamic changes in the dural sac cross-sectional area on axial loaded MR imaging: is there a difference between degenerative spondylolisthesis and spinal stenosis?	小澤 浩司	整形外科科学分野
Acta Neurol Belg	Natural history of intradural-extramedullary spinal cord tumors.	小澤 浩司	整形外科科学分野
Cell Cycle	The role of mTOR signaling pathway in spinal cord injury.	小澤 浩司	整形外科科学分野
J Sex Med	The relationships between preoperative sexual desire and quality of life following radical prostatectomy: a 5-year follow-up study.	並木 俊一	泌尿器科学分野
J Sex Med	The relationships between preoperative sexual desire and quality of life following radical prostatectomy: a 5-year follow-up study.	中川 晴夫	泌尿器科学分野
Int Urol Nephrol	Extraperitoneal laparoscopic retroperitoneal lymph node dissection after chemotherapy for nonseminomatous testicular germ-cell tumor: surgical and oncological outcomes.	中川 晴夫	泌尿器科学分野
Int J Gynecol Cancer	Individualized radical hysterectomy procedure using intraoperative electrical stimulation for patients with cervical cancer.	中川 晴夫	泌尿器科学分野
Hinyokika Kiyō	[A case of papillary renal cell carcinoma mimicking a hemorrhagic renal cyst].	中川 晴夫	泌尿器科学分野
J Neurosurg Pediatr	Surgical indication and outcome in patients with postoperative tethered cord syndrome.	中川 晴夫	泌尿器科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Int J Urol	The 7th American Urological Association and the Japanese Urological Association international affiliate society meeting.	荒井 陽一	泌尿器科学分野
Hinyokika Kiyo	[Laparoscopic ureteroureterostomy for isolated ureteral injury via retroperitoneal approach following a stab wound : a case report].	荒井 陽一	泌尿器科学分野
Radiat Oncol	Treatment outcome of high-dose image-guided intensity-modulated radiotherapy using intraprostate fiducial markers for localized prostate cancer at a single institute in Japan.	荒井 陽一	泌尿器科学分野
J Sex Med	The relationships between preoperative sexual desire and quality of life following radical prostatectomy: a 5-year follow-up study.	荒井 陽一	泌尿器科学分野
Int J Gynecol Cancer	Individualized radical hysterectomy procedure using intraoperative electrical stimulation for patients with cervical cancer.	荒井 陽一	泌尿器科学分野
J Urol	Re: recovery of urinary function after radical prostatectomy: identification of trajectory cluster groups: C. B. Anderson, m. R. Kaufman, m. S. Dietrich, d. A. Barocas, s. S. Chang, m. S. Cookson, j. A. Smith, jr., p. E. Clark and s. D. Herrell j urol 2012; 187: 1346-1351.	荒井 陽一	泌尿器科学分野
精神医学	緩和ケアにおける家族への精神的支援	中保 利通	緩和医療学分野
日本腹部救急医学会雑誌	過酸化水素水誤飲による門脈ガス血症の1例	山内 聡	救急医学分野
日本集団災害医学会誌	東日本大震災でのDMAT宮城県調整本部の活動	山内 聡	救急医学分野
日本集団災害医学会誌	東北大学病院災害対策本部の「想定内」と「想定外」	山内 聡	救急医学分野
日本集中治療医学会雑誌	敗血症性disseminated intravascular coagulation(DIC)に対するトロンボモジュリンアルファの治療効果 ヒストリカルコホート研究	山内 聡	救急医学分野
PEPARS	特集/美容外科的観点から考える口唇口蓋裂形成術, 顔面骨格の形成も含めた口唇裂の美容的改善	今井 啓道	形成外科学分野
日本口蓋裂学会雑誌	東北大学病院におけるチーム医療の現状 診療チームおよび連携医療施設	館 正弘	形成外科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本褥瘡学会誌	皮膚創傷治癒過程におけるbFGF産生へのTNF- α の関与	館 正弘	形成外科学分野
日本形成外科学会誌	当科におけるLe Fort III型上顎前進術の検討	館 正弘	形成外科学分野
日本形成外科学会誌	回腸導管近傍の巨大腹壁欠損の治療経験	館 正弘	形成外科学分野
日本形成外科学会誌	当科における婦人科外陰癌切除後の再建の検討	館 正弘	形成外科学分野
日本臨床	【乳癌(第2版)-基礎と臨床の最新研究動向-】乳癌の治療戦略 乳房再建 コヒーシヴシリコンインプラントの評価	館 正弘	形成外科学分野
熱傷	熱傷局所治療に非医療材料を用いるいわゆる「ラップ療法」の実態調査	館 正弘	形成外科学分野
創傷	下腿の2つのコンパートメントに及ぶ広範囲の筋肉壊死を併発し、救肢できた下肢虚血の1例	館 正弘	形成外科学分野
Neurol Res	Safety and feasibility of convection-enhanced delivery of nimustine hydrochloride co-infused with free gadolinium for real-time monitoring in the primate brain.	斎藤 竜太	神経外科学分野
Brain Tumor Pathol	Malignant pediatric brain tumor of primitive small round cell proliferation with bland-looking mesenchymal spindle cell elements.	隈部 俊宏	神経外科学分野
Neurol Res	Safety and feasibility of convection-enhanced delivery of nimustine hydrochloride co-infused with free gadolinium for real-time monitoring in the primate brain.	隈部 俊宏	神経外科学分野
Nature	Subgroup-specific structural variation across 1,000 medulloblastoma genomes.	隈部 俊宏	神経外科学分野
Brain Tumor Pathol	Clinical and histological characteristics of recurrent oligodendroglial tumors: comparison between primary and recurrent tumors in 18 cases.	隈部 俊宏	神経外科学分野
J Allergy Clin Immunol	TH2 cytokines increase kallikrein 7 expression and function in patients with atopic dermatitis.	山崎 研志	皮膚科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Invest Dermatol	Regulatory T Cells Stimulate B7-H1 Expression in Myeloid-Derived Suppressor Cells in ret Melanomas.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Basal Cell Carcinoma with Spontaneous Regression: A Case Report and Immunohistochemical Study.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Phaeohyphomycosis Caused by Phaeoacremonium rubrigenum in an Immunosuppressive Patient: A Case Report and Review of the Literature.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Successful Treatment of Granuloma Faciale with Topical Tacrolimus: A Case Report and Immunohistochemical Study.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Dermoscopy Findings of Pseudolymphomatous Folliculitis.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Systemic Lupus Erythematosus Accompanied by Psoriasis Induces IL-27-Producing Cells in Both Affected Areas of the Skin.	藤村 卓	皮膚科学分野
Visual Dermatology	【おさえておきたい、リンパ腫の鑑別と治療】(Part2)菌状 息肉症・セザリ-症候群の治療(case14) インターフェロ ン-α療法が奏効した菌状息肉症	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Profiles of tumor-infiltrating lymphocytes in a case of trichilemmal carcinoma with spontaneous regression.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Bullous Pemphigoid Accompanied by Aplastic Anemia: The Induction of IL-17-Producing Cells in the Affected Areas of the Skin.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Basosquamous cell carcinoma developing from a renal transplantation recipient.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Cutaneous squamous cell carcinoma developing from recessive dystrophic epidermolysis bullosa: a case report and an immunohistochemical study.	藤村 卓	皮膚科学分野
Case Rep Dermatol	Successful treatment of adult-onset erythromelalgia with steroid pulse and pregabalin.	藤村 卓	皮膚科学分野
Australas J Dermatol	Successful treatment of syringotropic CD8+ mycosis fungoides accompanied by hypohidrosis with vorinostat and retinoids.	藤村 卓	皮膚科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Acta Derm Venereol	Comparison of Foxp3+ Regulatory T cells and CD163+ Macrophages in Invasive and Non-invasive Extramammary Paget's Disease.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Extranodal T-cell/Histiocyte-rich Large B-cell Lymphoma Presenting Primarily on the Skin.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Successful Treatment of Pigmented Dermatofibrosarcoma Protuberance on the Nasal Root with CyberKnife Radiosurgery.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	CD163+ Adult Xanthogranuloma Arising from Merkel Cell Carcinoma Treated with Local Radiotherapy.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Successful Treatment of HER-2-Positive Metastatic Apocrine Carcinoma of the Skin with Lapatinib and Capecitabine.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Pigmented Epithelioid Melanocytoma: Immunohistochemical Profiles of Tumour-infiltrating Histiocytes.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Pigmented Necrobiosis Lipoidica Accompanied by Insulin-dependent Diabetes Mellitus Induces CD163 Proinflammatory Macrophages and Interleukin-17-producing Cells.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	A Case of Almost Unilateral Focal Dermal Hypoplasia Resulting From a Novel Mutation in the Gene.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Granulomatous Pigmented Purpuric Dermatitis Associated with Primary Sjogren's Syndrome.	藤村 卓	皮膚科学分野
Acta Derm Venereol	Squamous Cell Carcinoma Arising from Keratitis-Ichthyosis-Deafness Syndrome.	藤村 卓	皮膚科学分野
Ophthalmic Surg Lasers Imaging Retina	Combined 25-gauge microincision vitrectomy and toric intraocular lens implantation with posterior capsulotomy.	中澤 徹	眼科学分野
Exp Eye Res	Comparison of CCD-equipped laser speckle flowgraphy with hydrogen gas clearance method in the measurement of optic nerve head microcirculation in rabbits.	中澤 徹	眼科学分野
Am J Ophthalmol	Intraocular Concentrations of Cytokines and Chemokines in Rhegmatogenous Retinal Detachment and the Effect of Intravitreal Triamcinolone Acetonide.	中澤 徹	眼科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biochem Biophys Res Commun	Molecular genetic analysis of primary open-angle glaucoma, normal tension glaucoma, and developmental glaucoma for the VAV2 and VAV3 gene variants in Japanese subjects.	中澤 徹	眼科学分野
J Cataract Refract Surg	Efficacy of combined 25-gauge microincision vitrectomy, intraocular lens implantation, and posterior capsulotomy.	國方 彦志	眼科学分野
Cell Cycle.	Methylation of, death-associated protein kinase is associated with cetuximab and erlotinib, resistance.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Auris Nasus	Surgical treatment for, congenital absence of the oval window with facial nerve anomalies.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Eur J Clin Microbiol Infect Dis	Precipitating factors in the pathogenesis of peritonsillar abscess and bacteriological significance of the Streptococcus milleri group.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Clin Neurophysiol.	Auditory evoked, magnetic fields in patients with absent brainstem responses due to auditory, neuropathy with optic atrophy.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Eur Arch Otorhinolaryngol	Frequency, characteristics of contralateral sound suppression of 40-Hz auditory steady-state, response.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
JOHNS	症例をどうみるか 副咽頭間隙に進展し即時口蓋扁桃摘出による排膿を要した症例	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
日本耳鼻咽喉科感染症研究会誌	急性腎不全にて透析治療を要した急性咽喉頭炎と頸部蜂窩織炎の2症例	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Acta Oto-Laryngologica	Preventative effect of various fluids used in the epitympanic bulla on deterioration of cochlear function during labyrinthectomy.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Auris Nasus Larynx	Glomangiopericytoma of the nasal cavity.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Oncol Lett.	Differences between oral cancer and cancers of the pharynx and larynx on a, molecular level.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
日本気管食道科学会会報	喉頭の変形と嚙声症状を残した幼児喉頭カンジダ症の1例	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Eur Arch Otorhinolaryngol	Effects of neck muscle vibration on subjective visual vertical: comparative analysis with effects on nystagmus.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Otology & Neurotology	Management of Patulous Eustachian Tube With Habitual Sniffing.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Otolaryngol Head Neck Surg.	Effect of Aspiration of Perilymph during Stapes Surgery on the Endocochlear Potential of Guinea Pig.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Tohoku J. Exp. Med.,	Creutzfeldt-jakob disease with paralysis of the unilateral vocal cord and soft palate.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Acta Otolaryngol.	Petrous bone cholesteatoma removed by trans-superior semicircular canal approach: long-term, hearing results in three cases.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
BJU	New classification for men with lower urinary tract, symptoms: cluster analysis using the International Prostate Symptom Score.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Tohoku J Exp Med. 223(1)	Surgical treatment is recommended for advanced oral squamous cell carcinoma.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Journal of Microbiological Methods.	Binax NOW® Streptococcus pneumoniae test of middle ear fluid for detecting causative pathogens in children with acute otitis media.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Cancer Sci.	miR-34a is downregulated in cis-diamminedichloroplatinum treated sinonasal squamous cell carcinoma, patients with poor prognosis.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Tohoku J Exp Med.	Correct diagnosis of Warthin tumor in the parotid gland with dynamic MRI.	小林 俊光	耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野
Tohoku J Exp Med	Electrical stimulation of the abdomen preserves motor performance in the inactive elderly: a randomized controlled trial.	伊藤 修	内部障害学分野
Am J Physiol Renal Physiol	Disorder of fatty acid metabolism in the kidney of PAN-induced nephrotic rats.	伊藤 修	内部障害学分野
PLoS One	Attentional Set-Shifting Deficit in Parkinson's Disease Is Associated with Prefrontal Dysfunction: An FDG-PET Study.	森 悦朗	高次機能障害学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Fluids Barriers CNS	The value of the cerebrospinal fluid tap test for predicting shunt effectiveness in idiopathic normal pressure hydrocephalus.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Eur Neurol	Cholinergic deficit and response to donepezil therapy in Parkinson's disease with dementia.	森 悦朗	高次機能障害学分野
血栓と循環	【東日本大震災と血栓】震災後の急性期脳梗塞DVT合併率および奇異性脳塞栓症発症頻度	森 悦朗	高次機能障害学分野
Brain	Pareidolias: complex visual illusions in dementia with Lewy bodies.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Total aortic arch replacement using hypothermic circulatory arrest with antegrade selective cerebral perfusion: are there cerebral deficits other than frank stroke?	森 悦朗	高次機能障害学分野
Brain Res	The contribution of the dorsolateral prefrontal cortex to the preparation for deception and truth-telling.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Clin Neurol Neurosurg	Bilateral thalamoperforating arteries arising from the unilateral posterior cerebral artery revealed on 3.0-tesla MR imaging.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Ann Neurol	Donepezil for dementia with Lewy bodies: a randomized, placebo-controlled trial.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Brain Dev	Regional cerebral blood flow and abnormal eating behavior in Prader-Willi syndrome.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Cogn Behav Neurol	Delusions of Death in a Patient with Right Hemisphere Infarction.	森 悦朗	高次機能障害学分野
Radiat Oncol	Treatment outcome of high-dose image-guided intensity-modulated radiotherapy using intraprostate fiducial markers for localized prostate cancer at a single institute in Japan.	土橋 卓	放射線治療学分野
Med Phys	Dosimetric properties of radiophotoluminescent glass detector in low-energy photon beams.	土橋 卓	放射線治療学分野
Int J Radiat Oncol Biol Phys	Long-Term Results of Radiochemotherapy for Solitary Lymph Node Metastasis After Curative Resection of Esophageal Cancer.	武田 賢	放射線治療学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
IFMBE Proceedings	Assessment of a commercially available automatic deformable image registration	武田 賢	放射線治療学分野
IFMBE Proceedings	Evaluation of dose calculation accuracy of modified CBCT using Multi-level-threshold algorithm	武田 賢	放射線治療学分野
Radiat Oncol	Treatment outcome of high-dose image-guided intensity-modulated radiotherapy using intra-prostate fiducial markers for localized prostate cancer at a single institute in Japan	武田 賢	放射線治療学分野
Med Phys	Dosimetric properties of radiophotoluminescent glass detector in low-energy photon beams	武田 賢	放射線治療学分野
Dis Esophagus	Results of chemoradiotherapy for stage I esophageal cancer in medically inoperable patients compared with results in operable patients.	武田 賢	放射線治療学分野
Radiat Oncol	Prognostic factors for local control of stage I non-small cell lung cancer in stereotactic radiotherapy: a retrospective analysis	武田 賢	放射線治療学分野
BMC Cancer	Long-term results of radiotherapy combined with nedaplatin and 5-fluorouracil for postoperative loco-regional recurrent esophageal cancer: update on a phase II study.	武田 賢	放射線治療学分野
Health Phys.	QUALITY CONTROL PHANTOM FOR FLAT PANEL DETECTOR X-RAY SYSTEMS	武田 賢	放射線治療学分野
J Radiat Res.	Evaluation of radiation-induced myocardial damage using iodine-123 β -methyl-iodophenyl pentadecanoic acid scintigraphy.	武田 賢	放射線治療学分野
Breast Cancer Res Treat	Melatonin suppresses aromatase expression and activity in breast cancer associated fibroblasts.	高木 清司	病理検査学分野
Endocr Relat Cancer	Kruppel-like factor 5 in human breast carcinoma: a potent prognostic factor induced by androgens.	高木 清司	病理検査学分野
Endocr Relat Cancer	Oestrogen-induced genes in ductal carcinoma in situ (DCIS): their comparison with invasive ductal carcinoma.	高木 清司	病理検査学分野
Biol Reprod	Involvement of bone marrow-derived vascular progenitor cells in neovascularization during formation of the corpus luteum in mice.	高木 清司	病理検査学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Transl Med	An induction of microRNA, miR-7 through estrogen treatment in breast carcinoma.	高木 清司	病理検査学分野
J Steroid Biochem Mol Biol	Epigenetic mechanisms regulate the prostaglandin E receptor 2 in breast cancer.	高木 清司	病理検査学分野
Horm Cancer	Intratumoral estrogen concentration and expression of estrogen-induced genes in male breast carcinoma: comparison with female breast carcinoma.	高木 清司	病理検査学分野
Circ J	Extracorporeal shock wave therapy improves the walking ability of patients with peripheral artery disease and intermittent claudication.	伊藤 健太	循環器内科
Circ J	Enhanced Rho-kinase activity in patients with vasospastic angina after the Great East Japan Earthquake.	伊藤 健太	循環器内科
Circ J	Involvement of rho-kinase activation in the pathogenesis of coronary hyperconstricting responses induced by drug-eluting stents in patients with coronary artery disease.	伊藤 健太	循環器内科
Circ J	Urbanization, life style changes and the incidence/in-hospital mortality of acute myocardial infarction in Japan: report from the MIYAGI-AMI Registry Study.	伊藤 健太	循環器内科
心臓	心臓カテーテル検査後にアナフィラクトイド紫斑病を急性発症した1例	伊藤 健太	循環器内科
Wound Repair Regen	Low-energy extracorporeal shock wave therapy enhances skin wound healing in diabetic mice: a critical role of endothelial nitric oxide synthase.	伊藤 健太	循環器内科
Eur Heart J	The Great East Japan Earthquake Disaster and cardiovascular diseases.	伊藤 健太	循環器内科
Circ J.	Plasma Cyclophilin A Is a Novel Biomarker for Coronary Artery Disease.	伊藤 健太	循環器内科
Wound Repair Regen.	Low-energy extracorporeal shock wave therapy enhances skin wound healing in diabetic mice: a critical role of endothelial nitric oxide synthase.	伊藤 健太	循環器内科
Circ J	Effect of the great East Japan earthquake on cardiovascular diseases.	伊藤 健太	循環器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Circ J	Plasma cyclophilin a is a novel biomarker for coronary artery disease.	伊藤 健太	循環器内科
PLoS One	Molecular characteristics of extended-spectrum beta-lactamases and qnr determinants in Enterobacter species from Japan.	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
Antimicrob Agents Chemother	First carbapenem-resistant isolates of Acinetobacter soli in Japan.	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
日本環境感染学会誌	薬局サーベイランスによる抗菌薬使用量の検討	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
Antimicrob Agents Chemother	High frequency of IMP-6 among clinical isolates of metallo-beta-lactamase-producing Escherichia coli in Japan.	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
Chest	Characteristics of infectious diseases in hospitalized patients during the early phase after the 2011 Great East Japan earthquake: pneumonia as a significant reason for hospital care.	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
J Antimicrob Chemother	IMP-1-producing carbapenem-resistant Acinetobacter ursingii from Japan.	具 芳明	感染症診療地域連携寄附講座
Oncology	20. Safety verification trials of mFOLFIRI and sequential IRIS + bevacizumab as first- or second-line therapies for metastatic colorectal cancer in Japanese patients.	森 隆弘	地域がん医療推進センター
Int J Clin Oncol.	Clinical usefulness of KRAS, BRAF, and PIK3CA mutations as predictive markers of cetuximab efficacy in irinotecan- and oxaliplatin-refractory Japanese patients with metastatic colorectal cancer.	森 隆弘	地域がん医療推進センター
Tohoku J Exp Med	Gastric Cancers Emerging after H. pylori Eradication Arise Exclusively from Non-Acid-Secreting Areas.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Int J Microbiol	Biological significance of HCV in various kinds of lymphoid cells.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
膵臓	【生活習慣と膵疾患】慢性膵炎診療における断酒・生活指導の問題点と今後の展望。	下瀬川 徹	消化器病態学分野
膵臓	【生活習慣と膵疾患】アルコール性膵炎の実態調査	下瀬川 徹	消化器病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Front Physiol	MSX2 in pancreatic tumor development and its clinical application for the diagnosis of pancreatic ductal adenocarcinoma.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Case Rep Gastrointest Med	Two cases of diffuse duodenitis associated with ulcerative colitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Tohoku J Exp Med	Eradication therapy is effective for Helicobacter pylori-negative gastric mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Front Physiol	Recent advances in autoimmune pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Tohoku J Exp Med	Distinct clinical features of two patients that progressed from the early phase of chronic pancreatitis to the advanced phase.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Nihon Shokakibyō Gakkai Zasshi	Alcohol and pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
World J Gastroenterol	Randomized controlled trial of pancreatic stenting to prevent pancreatitis after endoscopic retrograde cholangiopancreatography.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Do genetic variants in the SPINK1 gene affect the level of serum PSTI?	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Dig Endosc	Successful treatment of benign biliary stricture by a covered self-expandable metallic stent in a patient with chronic pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Medical Practice	【実地医家のための臨床検査のすすめかた・評価のしかた 疑いから確定診断までの検査項目の選択と総合評価】 膵疾患 症候から診断へ	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Biphasic effects of H. pylori infection on low-dose aspirin-induced gastropathy depending on the gastric acid secretion level.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Biochem Biophys Res Commun	Pancreatic stellate cells enhance stem cell-like phenotypes in pancreatic cancer cells.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Biochem Biophys Res Commun	Proton pump inhibitors suppress iNOS-dependent DNA damage in Barrett's esophagus by increasing Mn-SOD expression.	下瀬川 徹	消化器病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Gastroenterol	Sequential immunological analysis of HBV/HCV co-infected patients during Peg-IFN/RBV therapy.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Dig Liver Dis	Changes of faecal microbiota in patients with Crohn's disease treated with an elemental diet and total parenteral nutrition.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Pancreas	The amendment of the Clinical Diagnostic Criteria in Japan (JPS2011) in response to the proposal of the International Consensus of Diagnostic Criteria (ICDC) for autoimmune pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Dig Liver Dis	Author reply: Comment to "Changes of faecal microbiota in patients with Crohn's disease treated with an elemental diet and total parenteral nutrition".	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Circ J	Urbanization, life style changes and the incidence/in-hospital mortality of acute myocardial infarction in Japan: report from the MIYAGI-AMI Registry Study.	伊藤 愛剛	循環器内科
Circ J	Involvement of rho-kinase activation in the pathogenesis of coronary hyperconstricting responses induced by drug-eluting stents in patients with coronary artery disease.	伊藤 愛剛	循環器内科
Circ J	Increased incidence of tachyarrhythmias and heart failure hospitalization in patients with implanted cardiac devices after the great East Japan earthquake disaster.	若山 裕司	循環器内科
J Cardiol	Delayed enhancement on cardiac magnetic resonance imaging is a poor prognostic factor in patients with cardiac sarcoidosis.	若山 裕司	循環器内科
Pacing Clin Electrophysiol	Usefulness of the noncontact mapping system to elucidate the conduction property for the treatment of common atrial flutter.	若山 裕司	循環器内科
Tohoku J Exp Med	Distinct clinical features in nontuberculous mycobacterial disease with or without latent tuberculosis infection.	宇佐美 修	総合感染症科
The Tohoku Journal of Experimental Medicine	Acyclovir Reduces the Duration of Fever in Patients with Infectious Mononucleosis-like Illness	宇佐美 修	総合感染症科
Sensors (Basel).	Exploring transduction mechanisms of protein transduction domains (PTDs) in, living cells utilizing single-quantum dot tracking (SQT) technology.	鈴木 康弘	総合感染症科
Tohoku J Exp Med	Distinct Clinical Features in Nontuberculous Mycobacterial Disease with or without Latent Tuberculosis Infection.	齊藤 弘樹	総合感染症科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Clin Dev Immunol	Frequent Detection of Anti-Tubercular-Glycolipid-IgG and -IgA Antibodies in Healthcare Workers with Latent Tuberculosis Infection in the Philippines.	齊藤 弘樹	総合感染症科
Tohoku J Exp Med	Rapid Decrease of Plasma Galectin-9 Levels in Patients with Acute HIV Infection after Therapy.	齊藤 弘樹	総合感染症科
Hypertension	Effect of adrenocorticotrophic hormone stimulation during adrenal vein sampling in primary aldosteronism.	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科
J Clin Endocrinol Metab	The Adrenal Vein Sampling International Study (AVIS) for Identifying the Major Subtypes of Primary Aldosteronism.	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科
Clin Endocrinol (Oxf)	Liquid chromatography-tandem mass spectrometry analysis of human adrenal vein corticosteroids before and after adrenocorticotrophic hormone stimulation.	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科
Mol Cell Endocrinol	Estrogen-related receptor alpha in normal adrenal cortex and adrenocortical tumors: Involvement in development and oncogenesis.	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科
J Clin Endocrinol Metab	Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry Analysis of Human Adrenal Vein 19-Carbon Steroids Before and After ACTH Stimulation.	佐藤 文俊	腎・高血圧・内分泌科
日本透析医学会雑誌	災害時支援透析における入院用クリニカルパスの作成と運用	宮崎 真理子	腎・高血圧・内分泌科
日本血液浄化技術学会会誌(2185-5927)18巻2号 Page79-82	当院における透析液の品質管理	宮崎 真理子	腎・高血圧・内分泌科
Hypertension	Effect of adrenocorticotrophic hormone stimulation during adrenal vein sampling in primary aldosteronism.	工藤 正孝	腎・高血圧・内分泌科
Curr Mol Pharmacol	Effects of PPARgamma Agonists against Vascular and Renal Dysfunction.	工藤 正孝	腎・高血圧・内分泌科
東北大学医学部保健学科 紀要	レチノイン酸/レチノイドの抗動脈硬化作用	工藤 正孝	腎・高血圧・内分泌科
Hypertension	Effect of adrenocorticotrophic hormone stimulation during adrenal vein sampling in primary aldosteronism.	森本 玲	腎・高血圧・内分泌科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Clin Endocrinol (Oxf)	Liquid chromatography-tandem mass spectrometry analysis of human adrenal vein corticosteroids before and after adrenocorticotrophic hormone stimulation.	森本 玲	腎・高血圧・内分泌科
Mol Cell Endocrinol	Estrogen-related receptor alpha in normal adrenal cortex and adrenocortical tumors: Involvement in development and oncogenesis.	森本 玲	腎・高血圧・内分泌科
J Clin Endocrinol Metab	Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry Analysis of Human Adrenal Vein 19-Carbon Steroids Before and After ACTH Stimulation.	森本 玲	腎・高血圧・内分泌科
日本検査血液学会雑誌	急性リンパ球性白血病を発症した5番染色体長腕部欠失を伴う骨髄異形成症候群(5q-MDS)の一症例	福原 規子	血液・免疫科
Eur Heart J	Hepatic peroxisome proliferator-activated receptor-gamma-fat-specific protein 27 pathway contributes to obesity-related hypertension via afferent vagal signals.	今井 淳太	糖尿病代謝科
Cell Metab	Hepatic Glucokinase Modulates Obesity Predisposition by Regulating BAT Thermogenesis via Neural Signals.	今井 淳太	糖尿病代謝科
Eur Heart J	Hepatic peroxisome proliferator-activated receptor-gamma-fat-specific protein 27 pathway contributes to obesity-related hypertension via afferent vagal signals.	宇野 健司	糖尿病代謝科
Eur Heart J	Hepatic peroxisome proliferator-activated receptor-gamma-fat-specific protein 27 pathway contributes to obesity-related hypertension via afferent vagal signals.	金子 慶三	糖尿病代謝科
Clin Transplant	How transplant surgeons can overcome the inevitable insufficiency of allograft size during adult living-donor liver transplantation: strategy for donor safety with a smaller-size graft and excellent recipient results.	小暮 高之	消化器内科
J Cell Mol Med	Hepatic miR-29ab1 expression modulates chronic hepatic injury.	小暮 高之	消化器内科
Tohoku J Exp Med	Gastric cancers emerging after H. pylori eradication arise exclusively from non-acid-secreting areas.	浅野 直喜	消化器内科
Tohoku J Exp Med	Eradication Therapy Is Effective for Helicobacter pylori-Negative Gastric Mucosa-Associated Lymphoid Tissue Lymphoma.	浅野 直喜	消化器内科
Surg Laparosc Endosc Percutan Tech	Endoscopic submucosal dissection combined with endoscopic injection sclerotherapy for early gastric cancer on gastric fundal varices.	浅野 直喜	消化器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Gastrointest Endosc	A prospective comparative study of optical coherence tomography and EUS for tumor staging of superficial esophageal squamous cell carcinoma.	浅野 直喜	消化器内科
Scand J Gastroenterol	The role of nitric oxide in the induction of caudal-type homeobox 2 through epidermal growth factor receptor in the development of Barrett's esophagus.	浅野 直喜	消化器内科
J Clin Gastroenterol	A pilot study of scheduled endoscopic balloon dilation with oral agent tranilast to improve the efficacy of stricture dilation after endoscopic submucosal dissection of the esophagus.	浅野 直喜	消化器内科
Hum Immunol	Gene polymorphisms of NOD1 and interleukin-8 influence the susceptibility to erosive esophagitis in Helicobacter pylori infected Japanese population.	浅野 直喜	消化器内科
Tohoku J Exp Med	Gastric cancers emerging after H. pylori eradication arise exclusively from non-acid-secreting areas.	飯島 克則	消化器内科
Gut	Long-term clinical outcome of gastric MALT lymphoma after eradication of Helicobacter pylori: a multicentre cohort follow-up study of 420 patients in Japan.	飯島 克則	消化器内科
Tohoku J Exp Med	Eradication Therapy Is Effective for Helicobacter pylori-Negative Gastric Mucosa-Associated Lymphoid Tissue Lymphoma.	飯島 克則	消化器内科
Biochem Biophys Res Commun	Proton pump inhibitors suppress iNOS-dependent DNA damage in Barrett's esophagus by increasing Mn-SOD expression.	飯島 克則	消化器内科
Surg Laparosc Endosc Percutan Tech	Endoscopic submucosal dissection combined with endoscopic injection sclerotherapy for early gastric cancer on gastric fundal varices.	飯島 克則	消化器内科
Gastrointest Endosc	A prospective comparative study of optical coherence tomography and EUS for tumor staging of superficial esophageal squamous cell carcinoma.	飯島 克則	消化器内科
J Clin Gastroenterol	A pilot study of scheduled endoscopic balloon dilation with oral agent tranilast to improve the efficacy of stricture dilation after endoscopic submucosal dissection of the esophagus.	飯島 克則	消化器内科
Scand J Gastroenterol	The role of nitric oxide in the induction of caudal-type homeobox 2 through epidermal growth factor receptor in the development of Barrett's esophagus.	飯島 克則	消化器内科
Hum Immunol	Gene polymorphisms of NOD1 and interleukin-8 influence the susceptibility to erosive esophagitis in Helicobacter pylori infected Japanese population.	飯島 克則	消化器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Front Physiol	Impact of blunted perception of dyspnea on medical care use and expenditure, and mortality in elderly people.	海老原 覚	老年科
Am J Respir Cell Mol Biol	Adiponectin pathway attenuates malignant mesothelioma cell growth.	海老原 覚	老年科
Respir Physiol Neurobiol	Urge-to-cough and dyspnea conceal perception of pain in healthy adults.	海老原 覚	老年科
Arch Gerontol Geriatr	C-reactive protein (CRP) is a predictor of high medical-care expenditures in a community-based elderly population aged 70 years and over: the Tsurugaya project.	海老原 覚	老年科
J Am Geriatr Soc	Fall prevention using olfactory stimulation with lavender odor in elderly nursing home residents: a randomized controlled trial.	海老原 覚	老年科
Geriatr Gerontol Int	Effects of olfactory stimulation on gait performance in frail older adults.	海老原 覚	老年科
Gastroenterology	Altered cognitive function of prefrontal cortex during error feedback in patients with irritable bowel syndrome, based on fMRI and dynamic causal modeling.	佐藤 康弘	心療内科
Internal Medicine	Validation of the Japanese version of comorbid conditions questionnaire (CCQ-J) and recent physical symptoms questionnaire (RPSQ-J).	遠藤 由香	心療内科
PLoS One	The clinical significance of MiR-148a as a predictive biomarker in patients with advanced colorectal cancer.	高橋 雅信	腫瘍内科
PLoS One	A high degree of LINE-1 hypomethylation is a unique feature of early-onset colorectal cancer.	高橋 雅信	腫瘍内科
Cancer Biol Ther	Boswellic acid induces epigenetic alterations by modulating DNA methylation in colorectal cancer cells.	高橋 雅信	腫瘍内科
Gastroenterology	Association between recurrent metastasis from stage II and III primary colorectal tumors and moderate microsatellite instability.	高橋 雅信	腫瘍内科
Carcinogenesis	Boswellic acid exerts antitumor effects in colorectal cancer cells by modulating expression of the let-7 and miR-200 microRNA family.	高橋 雅信	腫瘍内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Fam Cancer	Aberrant splicing caused by a MLH1 splice donor site mutation found in a young Japanese patient with Lynch syndrome.	高橋 雅信	腫瘍内科
Knee Surg Sports Traumatol Arthrosc	Patellar morphology and femoral component geometry influence patellofemoral contact stress in total knee arthroplasty without patellar resurfacing.	佐野 博高	整形外科
Sports Med Arthrosc Rehabil Ther Technol	Humeral head osteonecrosis in an adolescent amateur swimming athlete: a case report.	佐野 博高	整形外科
Surg Radiol Anat	Effect of medial tibial torsion on the sagittal alignment of lower legs in patients with medial knee osteoarthritis	柏葉 光宏	整形外科
J Neurosurg Spine	Spine-shortening osteotomy for patients with tethered cord syndrome caused by lipomyelomeningocele.	相沢 俊峰	整形外科
J Neurosurg Spine	Response to the editorial comments by Dr. Vincent C. Traynelis on the article entitled "Spine-Shortening Osteotomy for Patients with Tethered Cord Syndrome Caused by Lipomyelomeningocele."	相沢 俊峰	整形外科
J Orthop Surg	Osteochondritis dissecans of the knee in identical twins: a report of two patients.	相沢 俊峰	整形外科
Spine	Dynamic change of dural sac cross-sectional area in axial loaded MRI correlates with the severity of clinical symptoms in patients with lumbar spinal canal stenosis.	相沢 俊峰	整形外科
Euro Spine J	Fracture and Contralateral Dislocation of the Twin Facet Joints of the Lower Cervical Spine.	相沢 俊峰	整形外科
J Orthop Sci	Reoperation for recurrent lumbar disc herniation: a study over 20-year period in a Japanese population.	相沢 俊峰	整形外科
J Spine Res	Prevalence of reoperation for perioperative complications in lumbar spinal surgery.	相沢 俊峰	整形外科
日本臨床	コヒーシブシリコンインプラントの評価	武田 陸	形成外科
胸部外科	胸腺種に対する胸腔鏡下手術	佐渡 哲	呼吸器外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tohoku J Exp Med	Serum thrombomodulin as a newly identified biomarker for postoperative lung injury: a prospective observational study.	前田 寿美子	呼吸器外科
Kyobu Geka	[Lung resection for lung cancer patients on hemodialysis].	前田 寿美子	呼吸器外科
Ann Thorac Surg	Results of long-term follow-up of patients with completely resected non-small cell lung cancer.	遠藤 千顕	呼吸器外科
Cancer Sci	Accumulation of p62/SQSTM1 is associated with poor prognosis in patients with lung adenocarcinoma.	遠藤 千顕	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Completely resected superior sulcus tumor and vascular reconstruction of vertebral and subclavian arteries.	遠藤 千顕	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Successful management of intractable chylothorax in Gorham-Stout disease by awake thoracoscopic surgery.	遠藤 千顕	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Presented at the 64th Annual Scientific Meeting of the Japanese Association for thoracic surgery: wet-lab training for thoracic surgery at the laboratory animal facilities.	遠藤 千顕	呼吸器外科
Ann Thorac Surg	Results of long-term follow-up of patients with completely resected non-small cell lung cancer.	野田 雅史	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Completely resected superior sulcus tumor and vascular reconstruction of vertebral and subclavian arteries.	野田 雅史	呼吸器外科
J Thorac Cardiovasc Surg	Reply to the editor.	野田 雅史	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Successful management of intractable chylothorax in Gorham-Stout disease by awake thoracoscopic surgery.	野田 雅史	呼吸器外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg	Presented at the 64th Annual Scientific Meeting of the Japanese Association for thoracic surgery: wet-lab training for thoracic surgery at the laboratory animal facilities.	野田 雅史	呼吸器外科
Mol. Cancer Research	MYC-driven tumorigenesis is inhibited by WRN syndrome gene deficiency	豊島 将文	婦人科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
PNAS	Functional Genomics Identifies Therapeutic Targets for MYC-Driven Cancer	豊島 将文	婦人科
Int Urol Nephrol	Extraperitoneal laparoscopic retroperitoneal lymph node dissection after chemotherapy for nonseminomatous testicular germ-cell tumor: surgical and oncological outcomes.	山下 慎一	泌尿器科
東北医学雑誌	Nerve injury-related erectile dysfunction following nerve-sparing radical prostatectomy: a novel experimental dissection model.	山下 慎一	泌尿器科
EMBO Mol Med	Loss of stromal androgen receptor leads to suppressed prostate tumorigenesis via modulation of pro-inflammatory cytokines/chemokines.	山下 慎一	泌尿器科
泌尿器科紀要	割腹自殺企図による尿管断裂に対して腹腔鏡下尿管尿管吻合術を施行した1例	山田 成幸	泌尿器科
Int Urol Nephrol	Extraperitoneal laparoscopic retroperitoneal lymph node dissection after chemotherapy for nonseminomatous testicular germ-cell tumor: surgical and oncological outcomes	山田 成幸	泌尿器科
Hinyokika Kiyō	[Laparoscopic ureteroureterostomy for isolated ureteral injury via retroperitoneal approach following a stab wound : a case report].	海法 康裕	泌尿器科
Neurosci Lett	Face specific broadband electrocorticographic spectral power change in the rhinal cortex.	岩崎 真樹	脳神経外科
J Neurosurg Pediatr	Complete remission of seizures after corpus callosotomy.	岩崎 真樹	脳神経外科
Minim Invasive Neurosurg	Preoperative evaluation of the deep cerebral veins using 3-tesla, magnetic resonance imaging.	金森 政之	脳神経外科
精神療法	東日本大震災は子どもに何をもちたか	本多 奈美	精神科
Mol Ther.	Foamy virus vector-mediated gene correction of a mouse model of Wiskott-Aldrich syndrome.	内山 徹	小児科
PLoS One.	Development of a multi-step leukemogenesis model of MLL-rearranged leukemia using humanized mice.	内山 徹	小児科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Leukemia Res.	Casitas B-cell lymphoma mutation in childhood T-cell acute lymphoblastic leukemia.	笹原 洋二	小児科
Bone Marrow Transplant	Second allogeneic hematopoietic SCT for relapsed ALL in children.	笹原 洋二	小児科
PLoS One	Development of a multi-step leukemogenesis model of MLL-rearranged leukemia using humanized mice.	笹原 洋二	小児科
Br. J. Hematol	Stem cell transplantation for pediatric patients with non-anaplastic peripheral T-cell lymphoma in Japan.	笹原 洋二	小児科
Pediatr. Blood & Cancer	Wiskott-Aldrich syndrome presenting with a clinical picture mimicking juvenile myelomonocytic leukemia.	笹原 洋二	小児科
Bone Marrow Transplant	Long-term outcome of childhood aplastic anemia patients who underwent allogeneic, hematopoietic stem cell transplantation from an HLA-matched sibling donor in Japan.	笹原 洋二	小児科
European Journal of Dermatology	Focal presence of molluscum contagiosum in basal cell carcinoma	水芦 政人	皮膚科
Acta Derm Venereol	Successful Treatment of HER-2-positive metastatic apocrine carcinoma of the skin with lapatinib and capecitabine	水芦 政人	皮膚科
臨床皮膚科	毛孔一致性丘疹が著明であったreticular erythematous mucinosisの1例	水芦 政人	皮膚科
Australas J Dermatol	Successful treatment of syringotropic CD8+ mycosis fungoides accompanied by hypohidrosis with vorinostat and retinoids	水芦 政人	皮膚科
International J Dermatol	Lichenoid Drug Eruption with Hyperpigmentation due to Imatinib Mesylate	水芦 政人	皮膚科
Case Rep Dermatol	Phaeohyphomycosis Caused by Phaeoacremonium rubrigenum in an Immunosuppressive Patient: A Case Report and Review of the Literature.	沼田 透効	皮膚科
Case Rep Dermatol	Successful treatment of cutaneous botryomycosis with a combination of minocycline and topical heat therapy.	沼田 透効	皮膚科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
皮膚病診療	【足底の皮膚病】〈臨床例〉 足底にみられたmelanoma in situの早期病変	沼田 透効	皮膚科
Acta Derm Venereol	CD163+ Adult Xanthogranuloma Arising from Merkel Cell Carcinoma Treated with Local Radiotherapy.	沼田 透効	皮膚科
Tohoku J Exp Med	Correct diagnosis of Warthin tumor in the parotid gland with dynamic MRI.	加藤 健吾	耳鼻咽喉・頭頸部外科
Auris Nasus Larynx	An analysis of clinical risk factors of deep neck infection.	石田 英一	耳鼻咽喉・頭頸部外科
Pathology International	A case report of mammary analogue secretory carcinoma of parotid gland.	石田 英一	耳鼻咽喉・頭頸部外科
Comput Methods Biomech Biomed Engin	Patient-specific modelling of pulmonary airflow using GPU cluster for the application in medical practice.	高瀬 圭	放射線治療科
臨床放射線	今月の症例 Segmental arterial mediolysis(SAM)	高瀬 圭	放射線治療科
Med Eng Phys	Hemodynamics in the pulmonary artery of a patient with pneumothorax.	高瀬 圭	放射線治療科
J Vasc Interv Radiol	Properties of N-Butyl Cyanoacrylate-iodized Oil Mixtures for Arterial Embolization: In Vitro and In Vivo Experiments.	高瀬 圭	放射線治療科
Acta Radiol	Cardiac output obtained from test bolus injections as a factor in contrast injection rate revision of following coronary CT angiography.	高瀬 圭	放射線治療科
J Vasc Surg.	Endovascular aneurysmal models at the external iliac artery of dogs.	高澤 千晶	放射線診断科
Journal of Vascular and Interventional Radiology	Properties of N-butyl cyanoacrylate-iodized oil mixtures for arterial embolization: in vitro and in vivo experiments.	高澤 千晶	放射線診断科
PLoS One	Molecular characteristics of extended-spectrum beta-lactamases and qnr determinants in Enterobacter species from Japan.	北川 美穂	検査部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Antimicrob Agents Chemother	First Carbapenem-Resistant Isolates of Acinetobacter soli in Japan.	北川 美穂	検査部
Jpn J Antibiot	[In vitro susceptibilities to levofloxacin and various antibacterial agents of 12,866 clinical isolates obtained from 72 centers in 2010].	北川 美穂	検査部
J Antimicrob Chemother	Molecular epidemiology of carbapenem-non-susceptible Acinetobacter baumannii in Japan.	北川 美穂	検査部
Antimicrob Agents Chemother	High frequency of IMP-6 among clinical isolates of metallo-beta-lactamase-producing Escherichia coli in Japan.	北川 美穂	検査部
J Antimicrob Chemother	IMP-1-producing carbapenem-resistant Acinetobacter ursingii from Japan.	北川 美穂	検査部
結核	結核性胸膜炎の治療中に発症した胸囲結核の1例	北川 美穂	検査部
Chest	Characteristics of infectious diseases in hospitalized patients during the early phase after the 2011 great East Japan earthquake; pneumonia as a significant reason for hospital care.	北川 美穂	検査部
J Radiat Res	Evaluation of radiation-induced myocardial damage using iodine-123 beta-methyl-iodophenyl pentadecanoic acid scintigraphy.	大田 英揮	放射線部
Acta Radiol	Cardiac output obtained from test bolus injections as a factor in contrast injection rate revision of following coronary CT angiography.	大田 英揮	放射線部
IFMBE Proceedings	Evaluation of dose calculation accuracy of modified CBCT using Multi-level-threshold algorithm.	藤田 幸男	放射線部
IFMBE Proceedings	Assessment of a commercially available automatic deformable image registration	藤田 幸男	放射線部
Radiat Oncol	Treatment outcome of high-dose image-guided intensity-modulated radiotherapy using intraprostate fiducial markers for localized prostate cancer at a single institute in Japan.	藤田 幸男	放射線部
J Radiat Res	Evaluation of beam hardening and photon scatter by brass compensator for IMRT.	藤田 幸男	放射線部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Med Phys	Dosimetric properties of radiophotoluminescent glass detector in low-energy photon beams.	藤田 幸男	放射線部
Radiat Oncol	Treatment outcome of high-dose image-guided intensity-modulated radiotherapy using intraprostate fiducial markers for localized prostate cancer at a single institute in Japan.	角谷 倫之	放射線部
Med Phys	Dosimetric properties of radiophotoluminescent glass detector in low-energy photon beams.	角谷 倫之	放射線部
Radiat Oncol	Prognostic factors for local control of stage I non-small cell lung cancer in stereotactic radiotherapy: a retrospective analysis.	角谷 倫之	放射線部
Neurol Med Chir (Tokyo)	Coexistence of sporadic cerebellar hemangioblastoma and pituitary null cell adenoma: simultaneous expression of von hippel-lindau gene product.	渡邊 みか	病理部
J Toxicol Sci	Assessment of technical protocols for novel embryonic stem cell tests with molecular markers (Hand1- and Cmya1-ESTs): a preliminary cross-laboratory performance analysis.	渡邊 みか	病理部
Tohoku J Exp Med	Correct diagnosis of Warthin tumor in the parotid gland with dynamic MRI.	渡邊 みか	病理部
Neurol Med Chir (Tokyo)	Ruptured aneurysm of a posterior inferior cerebellar artery communicating artery. Case report and histological findings.	渡邊 みか	病理部
Cancer Sci	Accumulation of p62/SQSTM1 is associated with poor prognosis in patients with lung adenocarcinoma.	渡邊 みか	病理部
Neurol Res	Safety and feasibility of convection-enhanced delivery of nimustine hydrochloride co-infused with free gadolinium for real-time monitoring in the primate brain.	渡邊 みか	病理部
Endocr Relat Cancer	Oestrogen-induced genes in ductal carcinoma in situ: their comparison with invasive ductal carcinoma.	渡邊 みか	病理部
Dig Endosc	Relationship between vomiting reflex during esophagogastroduodenoscopy and dyspepsia symptoms.	渡邊 みか	病理部
Int J Gynecol Cancer	Prospective study of sentinel lymph node biopsy without further pelvic lymphadenectomy in patients with sentinel lymph node-negative cervical cancer.	渡邊 みか	病理部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pediatr Res	Copper-trafficcking efficacy of copper-pyruvaldehyde bis(N4- methylthiosemicarbazone) on the macular mouse, an animal model of Menkes disease.	渡邊 みか	病理部
Circulation	Medial regeneration using a biodegradable felt as a scaffold preserves integrity and compliance of a canine dissected aorta.	渡邊 みか	病理部
Biochem Biophys Res Commun	Development of a quantitative diagnostic method of estrogen receptor expression levels by immunohistochemistry using organic fluorescent material-assembled nanoparticles.	渡邊 みか	病理部
Pathol Int	Case reports of primary pulmonary adenocarcinoma with pleural spread: So-called pseudomesotheliomatous adenocarcinoma.	渡邊 みか	病理部
Int J Cancer	Runt-related transcription factor 2 in human colon carcinoma: A potent prognostic factor associated with estrogen receptor.	渡邊 みか	病理部
Pathology international	Case reports of primary pulmonary adenocarcinoma with pleural spread: So-called pseudomesotheliomatous adenocarcinoma.	笠島 敦子	病理部
Histopathology	Down-regulation of the microRNA processing enzyme Dicer is a prognostic factor in human colorectal cancer.	笠島 敦子	病理部
日本皮膚科学会雑誌	ステロイド外用に反応した骨髄移植後に生じた好酸球性膿疱性毛包炎の1例	藤島 史喜	病理部
Endocr Relat Cancer	Oestrogen-induced genes in ductal carcinoma in situ: their comparison with invasive ductal carcinoma.	藤島 史喜	病理部
Gastrointest Endosc	Diagnosis of autoimmune pancreatitis by EUS-FNA by using a 22-gauge needle based on the International Consensus Diagnostic Criteria.	藤島 史喜	病理部
Pathol Int	Case reports of primary pulmonary adenocarcinoma with pleural spread: So-called pseudomesotheliomatous adenocarcinoma.	藤島 史喜	病理部
日本集中治療医学会雑誌	敗血症性DICに対するトロンボモジュリン α の治療効果: ヒストリカルコホート研究	佐藤 武揚	高度救命救急センター
日本集中治療医学会雑誌	腸腰筋膿瘍に対するドレナージ法を考える: 自験6例の解析から	佐藤 武揚	高度救命救急センター

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
整形•災害外科	ロッキングプレートを用いた骨折観血的手術が奏効したフレイル chests の1例	野村 亮介	高度救命救急センター
Int J Clin Oncol	Cigarette smoke stimulates VEGF-C expression in cervical intraepithelial neoplasia (CIN) 1 and 2 lesions.	永瀬 智	周産母子センター
心臓	震災と静脈血栓塞栓症 東日本大震災における深部静脈血栓症(DVT)に避難所環境が及ぼす影響と予防策	奈良 正之	総合地域医療教育支援部
日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会雑誌	東日本大震災後に臨床所見に著しい変化を認めたサルコイドーシス5症例の臨床的検討	奈良 正之	総合地域医療教育支援部
Clin Exp Hypertens	Validation of the Parama-Tech PS-501 device for office blood pressure measurement according to the international protocol.	井上 隆輔	メディカルITセンター
Am J Hypertens	Predictive value for mortality of the double product at rest obtained by home blood pressure measurement: the Ohasama study.	井上 隆輔	メディカルITセンター
Blood Press Monit	Evaluating home blood pressure in treated hypertensives in comparison with the referential value of casual screening of blood pressure: the Ohasama study.	井上 隆輔	メディカルITセンター
J Hypertens	The velocity of antihypertensive effect of losartan/hydrochlorothiazide and angiotensin II receptor blocker.	井上 隆輔	メディカルITセンター
Am J Hypertens	Aldosterone-to-renin ratio as a predictor of stroke under conditions of high sodium intake: the Ohasama study.	井上 隆輔	メディカルITセンター
Acta Cardiol	Mother-offspring aggregation in home versus conventional blood pressure in the Tohoku Study of Child Development (TSCD).	井上 隆輔	メディカルITセンター
Am J Hypertens	Home blood pressure level, blood pressure variability, smoking, and stroke risk in Japanese men: the Ohasama study.	井上 隆輔	メディカルITセンター
J Hypertens	Plasma renin activity and the aldosterone-to-renin ratio are associated with the development of chronic kidney disease: the Ohasama Study.	井上 隆輔	メディカルITセンター
Nephrol Dial Transplant	Pre-hypertension as a significant predictor of chronic kidney disease in a general population: the Ohasama Study.	井上 隆輔	メディカルITセンター

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Oncology	Safety verification trials of mFOLFIRI and sequential IRIS + bevacizumab as first- or second-line therapies for metastatic colorectal cancer in Japanese patients.	秋山 聖子	がんセンター
医薬品相互作用研究	妊娠と医薬品使用に関する問い合わせ内容の調査	眞野 成康	薬剤部
Clin Exp Hypertens	Associations Between Day-by-Day Variability in Blood Pressure Measured at Home and Antihypertensive Drugs: The J-HOME-Morning Study.	眞野 成康	薬剤部
J Toxicol Sci	Increased production of reactive oxygen species by the vacuolar-type (H(+))-ATPase inhibitors bafilomycin A1 and concanamycin A in RAW 264 cells.	眞野 成康	薬剤部
J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci	A rapid and sensitive LC/ESI-MS/MS method for quantitative analysis of docetaxel in human plasma and its application to a pharmacokinetic study.	眞野 成康	薬剤部
Biochem Biophys Res Commun	DCK is frequently inactivated in acquired gemcitabine-resistant human cancer cells.	眞野 成康	薬剤部
Anal Bioanal Chem	Simultaneous quantitation of sphingoid bases and their phosphates in biological samples by liquid chromatography/electrospray ionization tandem mass spectrometry.	眞野 成康	薬剤部
Clin. Exp. Hypertens.	Pharmacists' Awareness and Attitude Toward Blood Pressure Measurement at Home and in the Pharmacy in Japan.	眞野 成康	薬剤部
J Hypertens	Compliance to the recommendations on blood pressure measurements in the clinical settings.	眞野 成康	薬剤部
医薬品情報学会誌	葉酸の神経管閉鎖障害リスク低下効果に関する薬剤師の認識 (Pharmacists' Awareness of the Importance of Folic Acid Intake for the Prevention of Neural Tube Defects)	眞野 成康	薬剤部
医療薬学	米国ノバサウスイースタン大学薬学部における実務実習と6年制薬学教育における実務実習の比較	眞野 成康	薬剤部
Drug Metab Pharmacokinet.	Polycyclic aromatic hydrocarbons activate CYP3A4 gene transcription through human pregnane X receptor.	鈴木 裕之	薬剤部
Special Care in Dentistry	Removable orthodontic appliance with nickel-titanium spring to reposition the upper incisors in an autistic patient	齋藤 幹	小児歯科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
DEVELOPMENTAL CELL	Sox2+ Stem Cells Contribute to All Epithelial Lineages of the Tooth via Sfrp5+ Progenitors	齋藤 幹	小児歯科
J Biol Chem	Osterix regulates calcification and degradation of chondrogenic matrices through matrix metalloproteinase 13 (MMP13) expression in association with transcription factor Runx2 during endochondral ossification.	松原 琢磨	矯正歯科
J Bone Miner Metab	Retinoic acid regulates commitment of undifferentiated mesenchymal stem cells into osteoblasts and adipocytes.	松原 琢磨	矯正歯科
J Clin Invest	Osteoclast-specific cathepsin K deletion stimulates S1P-dependent bone formation.	松原 琢磨	矯正歯科
INTERFACE ORAL HEALTH SCIENCE 2011	Metal-allergy cross-reactions in mice	金原 正敬	矯正歯科
Arch Oral Biol	Diagnostic performance of labial minor salivary gland flow measurement for assessment of xerostomia.	庄司 憲明	口腔診断科
Cell Mol Neurobiol	The Distribution of Transient Receptor Potential Melastatin-8 in the Rat Soft Palate, Epiglottis, and Pharynx.	庄司 憲明	口腔診断科
Tohoku J Exp Med	Correct diagnosis of warthin tumor in the parotid gland with dynamic MRI.	阪本 真弥	口腔診断科
Tissue Engineering, Part A	Granule size-dependent bone regenerative capacity of octacalcium phosphate in collagen matrix	川井 忠	歯科顎口腔外科
J Oral Maxillofac Surg	Octacalcium phosphate (OCP) collagen composites with titanium mesh facilitate alveolar augmentation in canine mandibular bone defects	川井 忠	歯科顎口腔外科
Autoimmunity	Sjogren's syndrome-like autoimmune sialadenitis in MRL-Faspr mice is associated with expression of glucocorticoid-induced TNF receptor-related protein (GITR) ligand and 4-1BB ligand.	森 士朗	歯科顎口腔外科
J Immunol Methods	Lymphatic mapping of mice with systemic lymphoproliferative disorder: Usefulness as an inter-lymph node metastasis model of cancer.	森 士朗	歯科顎口腔外科
Cancer Res	Enhanced sonographic imaging to diagnose lymph node metastasis: importance of blood vessel volume and density.	森 士朗	歯科顎口腔外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
International Journal of PIXE	Analysis of trace elements in pre- and post-natal tooth enamel using Micro-PIXE	猪狩 和子	障害者歯科治療部
International Journal of PIXE	Analysis of trace elements in pre- and post-natal tooth enamel using micro-PIXE.	高橋 温	障害者歯科治療部
Bone	IL-4 inhibits TNF- α -mediated osteoclast formation by inhibition of RANKL expression in TNF- α -activated stromal cells and direct inhibition of TNF- α -activated osteoclast precursors via a T-cell-independent mechanism in vivo	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
Arch. Oral Biol.	Inhibitory effects of IL-12 on experimental tooth movement and root resorption in mice	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
FEMS Immunol. Med. Microbiol.	Anti-c-Fms antibody inhibits lipopolysaccharide-induced osteoclastogenesis in vivo	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
Cancer Genomics Proteomics.	Comparative Proteomic Analysis of a Cytosolic Fraction from β 3 Integrin-deficient Cells	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
J. Bone Miner. Res.	Calcium/calmodulin-signaling supports TRPV4 activation in osteoclasts and regulates bone mass	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
J. Interferon Cytokine. Res.	Inhibitory effect of IFN- γ on experimental toothmovement in mice	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
Interface Oral Health Science 2011	IL-12- and IL-18-mediated nitric oxide induced apoptosis of adherent bone marrow cells in TNF- α -induced osteoclast formation	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
東北矯正歯科学会雑誌	顎関節症、シザーズバイトおよび叢生を伴う骨格性I級アングルII級の顔面非対称に対しアンカースクリューを用いて改善した症例	北浦 英樹	顎口腔矯正学分野
FEMS Immunology & Medical Microbiology	Anti-c-Fms antibody inhibits lipopolysaccharide-induced osteoclastogenesis in vivo	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Clin Oral Investig	Test-retest reliability of MRI-based disk position diagnosis of the temporomandibular joint	山本 照子	顎口腔矯正学分野
NeuroImage	Self-face evaluation and self-esteem in young females: an fMRI study using contrast effect	山本 照子	顎口腔矯正学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J oral biosci	Microbial composition of dental plaque microflora on first molars with orthodontic bands and brackets, and acidogenic potential of these bacteria	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Cell Mol Neurobiol	Increase of CGRP-Containing Nerve Fibers in the Rat Periodontal Ligament After Luxation	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Bone	IL-4 inhibits TNF- α -mediated osteoclast formation by inhibition of RANKL expression in TNF- α -activated stromal cells and direct inhibition of TNF- α -activated osteoclast precursors via a T-cell-independent mechanism in vivo	山本 照子	顎口腔矯正学分野
J Cell Commun Signal	Promotion of Ccn2 expression and osteoblastic differentiation by actin polymerization, which is induced by laminar fluid flow stress	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Eur J Pharmacol	Analgesic effects of the non-nitrogen-containing bisphosphonates etidronate and clodronate, independent of anti-resorptive effects on bone	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Am J Orthod Dentofacial Orthop	Functional improvements after orthodontic-surgical reconstruction in a patient with multiple maxillofacial fractures	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Am J Orthod Dentofacial Orthop	patient of nonsyndromic bilateral and multiple impacted teeth with dentigerous cyst	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Orthodontic Waves	Decreases of occlusal vertical dimension induce changes in masticatory muscle fiber composition	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Angle Orthodontist	Extraction of the lateral incisors to treat maxillary protrusion: Quantitative evaluation of the stomatognathic functions	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Interface Oral Health Science 2011	Expression of Ten-m/Odz3 in the Fibrous Layer of Mandibular Condylar Cartilage and Early Stage of Chondrogenic Differentiation of ATDC5 Cells	山本 照子	顎口腔矯正学分野
東北矯正歯科誌	矯正臨床のエビデンス コンビームCTを用いた矯正治療の固定源として用いるミニスクリューの脱落率に関する研究	山本 照子	顎口腔矯正学分野
東北矯正歯科誌	顎関節症、シザーズバイトおよび叢生を伴う骨格性Ⅰ級アングルⅡ級の顔面非対称に対しアンカースクリューを用いて改善した症例	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Orthod Waves-Jpn	矯正用インプラントアンカー(仮称;スクリュータイプ)の安定性に影響する因子の文献的考察	山本 照子	顎口腔矯正学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
CLINICAL CALCIUM	口の病気とカルシウム代謝 米田俊之編 歯の移動とカルシウム調節ホルモン発現	山本 照子	顎口腔矯正学分野
補綴臨床	歯の移動に関するメカノバイオロジー	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Differentiation	Isolation of multipotent stem cells in human periodontal ligament using stage-specific embryonic antigen-4	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Interface Oral Health Science 2011	Effects of CO2 laser irradiation of the gingiva during tooth movement.	清流 正弘	顎口腔矯正学分野
Orthodontic Wave	Decreases of occlusal vertical dimension induce changes in masticatory muscle fibre composition.	清流 正弘	顎口腔矯正学分野
Interface Oral Health Science 2011	Expression of Ten-m/Odz3 in the Fibrous Layer of Mandibular Condylar Cartilage and Early Stage of Chondrogenic Differentiation of ATDC5 Cells	竹下 信郎	顎口腔矯正学分野
Journal of Nutrition & Food Science	Assessment of Umami Taste sensitivity	佐藤 しづ子	口腔診断学分野
Arch Oral Biol	Diagnostic performance of labial minor salivary gland flow measurement for assessment of xerostomia.	佐藤 しづ子	口腔診断学分野
日本味と匂学会誌	口腔乾燥感は刺激時唾液よりも小唾液腺分泌量に依存する	佐藤 しづ子	口腔診断学分野
東北大学歯学雑誌	東北大学病院におけるインプラント術前CT検査の臨床統計学的検討	小嶋 郁穂	口腔診断学分野
Oral radiology	Difficulty of the differential diagnosis of basal cell adenoma and basal cell adenocarcinoma of parotid gland by magnetic resonance imaging: case reports and literature review	笹野 高嗣	口腔診断学分野
Arch Oral Biol	Diagnostic performance of labial minor salivary gland flow measurement for assessment of xerostomia.	笹野 高嗣	口腔診断学分野
Arch Oral Biol.	Diagnostic performance of labial minor salivary gland flow measurement for assessment of xerostomia.	飯久保 正弘	口腔診断学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
東北大歯誌	東北大学病院におけるインプラント術前CT検査の臨床統計学的検討	飯久保 正弘	口腔診断学分野
Oral Radiology	Difficulty of the differential diagnosis of basal cell adenoma and basal cell adenocarcinoma of parotid gland by magnetic resonance imaging: case reports and literature review	飯久保 正弘	口腔診断学分野
Orthodontic Waves	Decreases of occlusal vertical dimension induce changes in masticatory muscle fibre composition	飯久保 正弘	口腔診断学分野
(蘇生)日本蘇生学会雑誌	野球の送球が右側頸部に直撃後一過性の意識消失を呈したと思われる1症例	下田 元	口腔外科学分野
臨床麻酔	フルマゼニル投与後に一過性の著明な洞性頻脈を認めた1症例	下田 元	口腔外科学分野
Int J Dent	Magnetic resonance angiography using fresh blood imaging in oral and maxillofacial regions.	山内 健介	口腔外科学分野
Clin Implant Dent Relat Res	Alveolar ridge reconstruction with titanium mesh and autogenous particulate bone graft: computed tomography-based evaluations of augmented bone quality and quantity.	山内 健介	口腔外科学分野
J Craniofac Surg	Pivot technique combined with mandibular backward distraction osteogenesis for the patient with high risk for relapse.	山内 健介	口腔外科学分野
J Craniofac Surg	Clinical comparison between the retromandibular approach for reduction and fixation and endoscope-assisted open reduction and internal fixation for mandibular condyle fractures.	山内 健介	口腔外科学分野
日本口腔外科学会雑誌	上唇に生じたglomus腫瘍の1例	山内 健介	口腔外科学分野
九州歯科学会雑誌	口腔悪性腫瘍診断における18F-FDG-PET/CTの有用性に関する検討	山内 健介	口腔外科学分野
日本口腔腫瘍学会誌	肺転移巣からG-CSF産生を認めた下顎肉扁平上皮癌の1例	山内 健介	口腔外科学分野
International Journal of Oral & Maxillofacial Surgery	Octacalcium phosphate (OCP) collagen composites with titanium mesh facilitate alveolar augmentation in canine mandibular bone defects	松井 桂子	口腔外科学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cleft Palate-Craniofacial Journal	The regenerated bone quality by implantation of octacalcium phosphate collagen, composites (OCP/Col) in a canine alveolar cleft model	松井 桂子	口腔外科学分野
Oral Surgery, Oral Medicine, Oral Pathology, Oral Radiology and Endodontology	Comparison of bone regeneration between octacalcium phosphate (OCP)/collagen composite and β -tricalcium phosphate (β -TCP) in canine calvarial defect.	松井 桂子	口腔外科学分野
Ann Thorac Cardiovasc Surg	Pressure controlled clamp using shape memory alloy for minimal vessel invasion in blood flow occlusion	金高 弘恭	歯学イノベーションリ エゾンセンター
J Magn Soc Jpn	「磁性リボンをを用いた位置検出システム」	金高 弘恭	歯学イノベーションリ エゾンセンター
Digestion	Recent advances in diagnosis and treatment for malignancies of the gastrointestinal tract.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Oncology	Safety verification trials of mFOLFIRI and sequential IRIS + bevacizumab as first- or second-line therapies for metastatic colorectal cancer in Japanese patients.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Oncol Lett	Induction of apoptosis by cytoplasmically localized wild-type p53 and the S121F mutant super p53.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Int J Clin Oncol	Clinical usefulness of KRAS, BRAF, and PIK3CA mutations as predictive markers of cetuximab efficacy in irinotecan- and oxaliplatin-refractory Japanese patients with metastatic colorectal cancer.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Int Canc Conf J	Multidisciplinary approach to a case of Lynch syndrome with colorectal, ovarian, and metastatic liver carcinomas	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Fam Cancer	Aberrant splicing caused by a MLH1 splice donor site mutation found in a young Japanese patient with Lynch syndrome.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Cancer Sci	Romidepsin (FK228) and its analogs directly inhibit PI3K activity and potently induce apoptosis as HDAC/PI3K dual inhibitors.	石岡 千加史	臨床腫瘍学分野
Gut	Identification of novel missense CTSC variants in Japanese patientd with chronic pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Nihon Rinsho	Genetics of inflammatory bowel disease.	下瀬川 徹	消化器病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pancreas	Interventions for necrotizing pancreatitis: summary of a multidisciplinary consensus conference.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Front Physiol	Recent advances in autoimmune pancreatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Peptic ulcers after the Great East Japan earthquake and tsunami: possible existence of psychosocial stress ulcers in humans.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Ther Apher Dial	Double filtration plasmapheresis could induce a favorable immune response for chronic hepatitis C therapy.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Surgery	Surgery for chronic pancreatitis decreases the risk for pancreatic cancer: a multicenter retrospective analysis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Int J Rheumatol	Prevalence of IgG4-Related Disease in Japan Based on Nationwide Survey in 2009.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Scand J Gastroenterol	The role of nitric oxide in the induction of caudal-type homeobox 2 through epidermal growth factor receptor in the development of Barrett's esophagus.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Clin Virol	Association between S21 substitution in the core protein of hepatitis B virus and fulminant hepatitis.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Ann Surg	Determinant-based classification of acute pancreatitis severity: an international multidisciplinary consultation.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Nihon Naika Gakkai Zasshi	Comprehensive diagnostic criteria for IgG4-related disease (IgG4-RD), 2011. Research Program of Intractable Disease provided by the Ministry of Health, Labor, and Welfare of Japan.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Gastroenterol	Sequential immunological analysis of HBV/HCV co-infected patients during Peg-IFN/RBV therapy.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Pancreatology	The sixth nationwide epidemiological survey of chronic pancreatitis in Japan.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
Pancreas	Nationwide epidemiological survey of autoimmune pancreatitis in Japan.	下瀬川 徹	消化器病態学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Gut	Gender differences in oesophageal mucosal injury in a reflux oesophagitis model of rats.	下瀬川 徹	消化器病態学分野
J Biomed Mater Res Part A	In vitro heating capability, mechanical strength and biocompatibility assessment of PMMA-based bone cement containing magnetite nanoparticles for hyperthermia of cancer.	金高 弘恭	歯学イノベーションリ エゾンセンター
Phosphorus Res. Bull.	Comparison of Adsorption Behavior of Bovine Serum Albumin and Osteopontin on Hydroxyapatite and Alumina.	金高 弘恭	歯科イノベーションリ エゾンセンター
J Mater Sci: Mater Med	Sol-gel synthesis, characterization, and in vitro compatibility of iron nanoparticle-encapsulating silica microspheres for hyperthermia in cancer therapy.	金高 弘恭	歯学イノベーションリ エゾンセンター
Mater. Sci. Engin. C	Zeta potential of alumina powders with different crystalline structures in simulated body environments.	金高 弘恭	歯学イノベーションリ エゾンセンター
J Pharm Biomed Anal	A full validated hydrophilic interaction liquid chromatography-tandem mass spectrometric method for the quantification of oxaliplatin in human plasma ultrafiltrates.	眞野 成康	薬剤部
医薬品相互作用研究	シンバスタチン服用前後の脂質・血糖・血圧の変化:市販後調査データを用いた検討	眞野 成康	薬剤部
PLOS ONE	Tacrolimus inhibits the revascularization of isolated pancreatic islets.	眞野 成康	薬剤部
Hum Pathol	Clinicopathologic significance of immunostaining of α -thalassemia/mental retardation syndrome X-linked protein and death domain-associated protein in neuroendocrine tumors.	笠島 敦子	病理部
Case Rep Otolaryngol	Inflammatory myofibroblastic tumor of the nasal septum.	笠島 敦子	病理部
Gan To Kagaku Ryoho	Recent advances in gastroenteropancreatic neuroendocrine tumor pathology.	笠島 敦子	病理部
BMC cancer	Differential expression of histone deacetylases HDAC1, 2 and 3 in human breast cancer - overexpression of HDAC2 and HDAC3 is associated with clinicopathological indicators of disease progression.	笠島 敦子	病理部
Glia	Molecular mechanism of histamine clearance by primary human astrocytes.	笠島 敦子	病理部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pathobiology	Prolyl hydroxylase domain 2 protein is a strong prognostic marker in human gastric cancer.	笠島 敦子	病理部
Cranio	The influence of Craniofacial morphology on Mandibular border movements.	山本 照子	顎口腔矯正学分野
Biochem J	N-myristoylation is essential for protein phosphatases PPM1A and PPM1B to dephosphorylate their physiological substrates in cells.	山本 照子	顎口腔矯正学分野
外科と代謝・栄養	小児における腸管不全合併肝障害に対する ω 3系脂肪製剤投与の検討	仁尾 正記	小児外科学分野
J Pediatr Surg	Risk factors affecting late-presenting liver failure in adult patients with biliary atresia.	仁尾 正記	小児外科学分野
Hypertension Research	Losartan modulates muscular capillary density and reverses thiazide diuretic-exacerbated insulin resistance in fructose-fed rats.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
Am J Physiol Renal Physiol	Increase of sodium delivery stimulates the mitochondrial respiratory chain H ₂ O ₂ production in rat renal medullary thick ascending limb.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
Clin Exp Pharmacol Physiol	Role of renal medullary oxidative and/or carbonyl stress in salt-sensitive hypertension and diabetes.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
Hypertens Res	Albuminuria indicates the pressure-associated injury of juxtamedullary nephrons and cerebral strain vessels in spontaneously hypertensive stroke-prone rats.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
J Hypertens	Role of specific T-type calcium channel blocker R(-)efonidipine in the regulation of renal medullary circulation.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
MEDIMOND	Role of renin-Angiotensin system, oxidative stress and inflammation to the blood pressure control in young subjects.	森 建文	腎・高血圧・内分泌学分野
Lung Cancer	An ectopic ACTH-producing small cell lung carcinoma associated with enhanced corticosteroid biosynthesis in the peritumoral areas of adrenal metastasis.	久田 修	呼吸器内科
Intern Med.	Bilateral peripheral infiltrates refractory to immunosuppressants were diagnosed as autoimmune pulmonary alveolar proteinosis and improved by inhalation of granulocyte/macrophage-colony stimulating factor.	大河内 眞也	呼吸器内科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Respiratory Investigation	Fatal acute interstitial pneumonia in a worker making chips from wooden debris generated by the Great East Japan earthquake and tsunami	大河内 眞也	呼吸器内科
Am J Respir Cell Mol Biol.	Adiponectin pathway attenuates malignant mesothelioma cell growth.	岡崎 達馬	呼吸器内科
Medical Practice	気道リモデリングの病態と臨床的意義	玉田 勉	呼吸器内科
気管支学	気管支喘息発作治療中に広範な縦隔気腫とともに気管粘膜下気腫を合併した1 症例	玉田 勉	呼吸器内科
呼吸	典型的疾患から学ぶ呼吸機能(肺胞蛋白症)	玉田 勉	呼吸器内科
呼吸	呼吸機能から疾患を考える ～肺胞蛋白症における肺機能異常～	玉田 勉	呼吸器内科
PLoS One	Targeting lysophosphatidic acid signaling retards culture-associated senescence of human marrow stromal cells.	玉田 勉	呼吸器内科
日本サルコイドーシス・肉芽腫性疾患学会雑誌	東日本大震災後に臨床所見に著しい変化を認めたサルコイドーシス5症例の臨床的検討	玉田 勉	呼吸器内科
Am J Respir Cell Mol Biol	Flagellin/TLR5 signaling potentiates airway serous secretion from swine tracheal submucosal glands.	玉田 勉	呼吸器内科
人工呼吸	講座「胸部レントゲンの簡単な見方」これで安心、胸部X線写真読影のコツ	玉田 勉	呼吸器内科
J Steroid Biochem Mol Biol	The advantage of co-culture over mono cell culture in simulating in vivo environment	熊本 裕行	口腔病理学分野
Tohoku Univ Dent J	Genetic analysis of the MEN1 and HRPT2 in jaw tumor and parathyroid adenoma associated with familial hyperparathyroidism	熊本 裕行	口腔病理学分野
Br J Cancer	Carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecules as surrogate markers for EGFR inhibitor sensitivity in human lung adenocarcinoma	熊本 裕行	口腔病理学分野

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
J Oral Pathol Med	Assessment of protein expression and gene status of human epidermal growth factor receptor (HER) family molecules in ameloblastomas	熊本 裕行	口腔病理学分野

計 559

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入する

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 下瀬川 徹
管理担当者氏名	総務課長 志茂 弘明 ・ 医事課長 須田 仁

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		総務課 医事課 医療情報室 各診療科 薬剤部	病歴資料については、ターミナルデジットファイリング法にて、入院患者は1入院1カルテ、外来は1患者1ファイルで、最終診療日から15年間保存、カルテ室で一元管理している。処方せんについては、1日毎・処方の区別毎に管理、入院分は更に病棟別に管理している。エックス線フィルムについては、平成22年3月31日まで1患者1ファイルで各診療科で管理しており、平成22年4月1日以降は、電子媒体として保存している。その他については、各部署で月毎や年毎に管理している。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	患者数関係については、月毎に集計を行い電子媒体で管理している。調剤の枚数については、月毎に集計、紙・電子媒体で管理している。高度の医療の実績関係については、診療科・総務課等からデータをもらい、年度毎に一覧を作成し、紙・電子媒体で管理している。その他については、各部署で月毎や年度毎に管理している。
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課 及び医事課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 及び薬剤部		
第規一則号第一に掲げる十一の体制第一項各号及び第九條の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医事課	年度毎に整理し、紙媒体にてファイル保存している。
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医事課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医事課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医事課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医事課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	医事課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医事課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医事課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則	院内感染のための指針の策定状況	医事課
	第一条	院内感染対策のための委員会の開催状況	医事課
	第十一条	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	医事課
	第一項	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	医事課
	各号	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	医薬品安全管理室
	及び	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	医薬品安全管理室
	第九条	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	医薬品安全管理室
	の	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医薬品安全管理室
	二十三	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器安全管理室
	第一	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器安全管理室
	号	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器安全管理室
に掲げる	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器安全管理室	
体制の			年度毎に整理し、紙媒体にてファイル保存している。
確保の			
状況			

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 下瀬川 徹
閲覧担当者氏名	総務課長 志茂 弘明 ・ 医事課長 須田 仁
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	91.7%	算定期間	平24年4月1日～平成25年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		26,948人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		16,332人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		2,452人
	D: 初診の患者の数		33,493人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">● 院内における安全管理に関する基本的な考え方● 安全管理のための委員会、その他組織に関する基本的事項● 医療に係る安全管理のための従業者に対する研修に関する基本関係● 院内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針● 医療事故発生時の対応に関する基本方針● 医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針● 患者からの相談への対応に関する基本方針● その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 医療に関する安全管理指針に関すること。(2) 医療の安全管理体制の確保に関すること。(3) 医療事故等の防止対策の検討及び推進に関すること。(4) 医療の安全管理のための教育及び研修に関すること。(5) 発生した医療事故及び医事紛争への対応方法及び情報収集の方針に関すること。(6) 医薬品及び医療機器の安全管理に関すること。(7) その他医療の安全管理等に関すること。	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 1 8 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">● 医療に係る安全管理のための基本的考え方及び具体的方策について研修会（新規採用者対象オリエンテーション、中途採用者対象医療安全講習会）● 具体的事例を取り上げた職種横断的な演習（年 5 回）● 医療安全管理全般に関する定期講演会（年 2 回）● その他医療安全管理に関する研修会（随時）	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none">● 事故又はインシデント事例が発生した場合は直ちに院内インシデント報告制度に基づき医療安全管理部門へ報告すること。● 事故又はインシデント事例の報告を受けた安全管理部門は院内マニュアルに従い事例についての情報を収集、分析を行い、問題点を把握し改善策を検討すること。● 重大事例の発生時には院内マニュアルに従い速やかに管理者へ報告を行い、必要に応じて事故調査委員会を設置、原因の分析を行うと共に効果的な再発防止策を検討すること	

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	③ (3名) ・無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	③ (3名) ・無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	③ ・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任（4）名 兼任（30）名 ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> (1) 医療にかかる安全管理のための委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他の医療に係る安全管理のための委員会の庶務に関すること。 (2) 事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認を行うとともに、必要な指導を行うこと。 (3) 患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認を行うとともに、必要な指導を行うこと。 (4) 事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な指導を行うこと。 (5) 医療安全にかかる連絡調整に関すること。 (6) 医療安全対策の推進に関すること。 	
⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	③ ・無

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ul style="list-style-type: none">院内感染対策に関する基本的な考え方委員会等の組織に関する基本的事項職員研修に関する基本方針発生状況の報告に関する基本方針感染症発生時対応に関する基本方針指針の閲覧に関する基本方針その他の必要な基本方針	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容：<ul style="list-style-type: none">● 院内感染対策のための委員会の管理及び運営に関する規程の整備を行うこと。● 重要な検討内容について、院内感染発生時及び発生が疑われる際の患者への対応状況を含め管理者へ報告すること。● 院内感染が発生した場合は、速やかに発生の原因を分析し、改善策の立案及び実施並びに従業者への周知を図ること。院内感染対策委員会で立案された改善策の実施状況を必要に応じて調査し、見直しを行うこと。	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 1 8 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：<ul style="list-style-type: none">● 院内感染対策のための基本的考え方及び具体的方策についての研修会（新規採用者対象オリエンテーション）● 院内感染管理に則した研修（感染対策病棟講習会、感染対策に関するDVD研修会）● 感染管理全般に関する定期講演会（年 6 回）● その他感染管理に関する研修会（随時）	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無)・ その他の改善のための方策の主な内容： 「院内感染対策のための指針」に則した院内感染対策マニュアルの整備及び見直し	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	①・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 5 1 回
・ 研修の主な内容： ● 医薬品の有効性・安全性に関する情報、使用方法に関する研修 ● 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書についての研修 ● 医薬品による副作用等が発生した場合の対応に関する研修	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 (①・無) ・ 業務の主な内容： 院内で用いる医薬品の採用及び購入に関する業務 医薬品の管理に関する業務 患者に対する医薬品の投薬指示から調剤に関する業務 患者に対する与薬	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (①・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 医薬品安全管理室が医療安全巡視を実施 (年2回) 病棟又は外来診療科への巡視を薬剤師が月1回実施 医薬品添付文書改訂に伴う注意事項についての情報を通知	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年73回
・ 研修の主な内容： <input type="radio"/> 医療機器の有効性・安全性に関する研修 <input type="radio"/> 医療機器の使用法に関する研修 <input type="radio"/> 医療機器の保守点検に関する研修 <input type="radio"/> 医療機器の不具合等が生じた場合の対応に関する研修 <input type="radio"/> 医療機器の使用に関しての法令に関する研修	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容： <input type="radio"/> 始業点検・終業点検・日常点検・定期点検 <input type="radio"/> 施設内部点検 <input type="radio"/> 外部委託点検 上記保守点検についての ① 実施状況、使用状況、修理状況、購入年の把握及び記録 ② 保守点検の実施状況の評価及び医療安全の観点からの保守点検計画の見直し	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <input type="radio"/> 添付文書等の管理 <input type="radio"/> 医療機器関連情報の病院管理者への報告 <input type="radio"/> 月1回の「医療機器点検の日」実施による機器の点検及び院内の意識啓発	